

自然冷媒(CO₂)家庭用ヒートポンプ給湯機

エコキュート

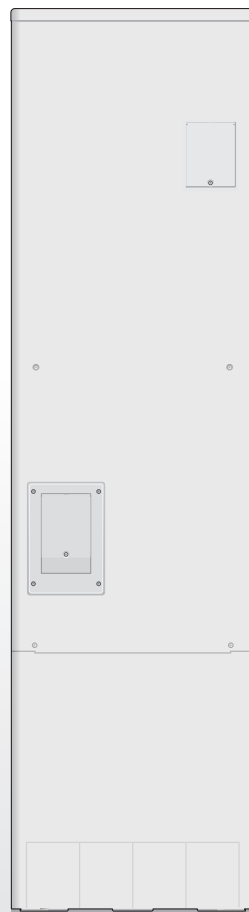
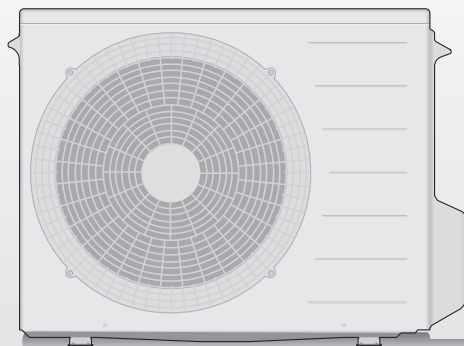
取扱説明書

形名(システム形名)

[一般地仕様]

EBS-BUP46QTA

システム形名	貯湯ユニット形名	ヒートポンプユニット形名
EBS-BUP46QTA	EB-BUP46QTA	EB-BUP60HPA2



保証書別添付

このたびは自然冷媒(CO₂)家庭用ヒートポンプ給湯機をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- このヒートポンプ給湯機は電気料金の割引が適用されます。
お買い求めの販売店にご相談のうえ、お早めに最寄りの電力会社にお申し出ください。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 電力会社により昼夜間の時間帯区分が異なりますので、詳しい内容については最寄りの電力会社にお問い合わせください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

使ってみよう！

お湯を使いたい

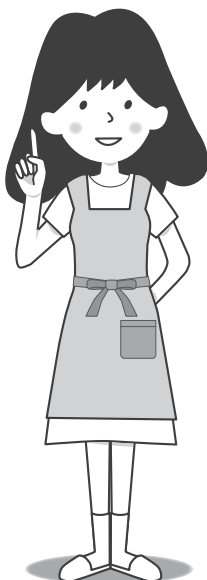
給湯温度 ▶ 17ページ

お風呂に入りたい

ふろ自動 ▶ 18ページ

お風呂を予約しておきたい

ふろ予約 ▶ 20ページ



お風呂をあつくりたい

高温たし湯 ▶ 22ページ

追いだき ▶ 23ページ

お風呂のお湯を増やしたい

たし湯 ▶ 24ページ

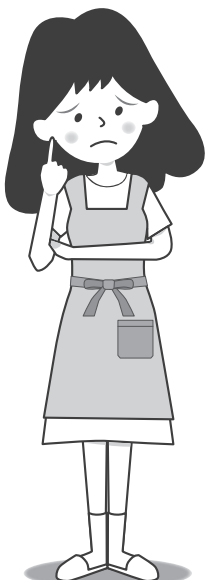
困ったときは？

昼間に沸き上げをしている

▶ 39・40ページ

沸き上げ方法を変えたいときは

▶ 39・40ページ



残湯量が少なくなった

▶ 25ページ

エラーコードが出た

▶ 60ページ

エコキュートの動きがいつもと違う

▶ 55～59ページ

もくじ		ページ	
ご使用の前に	安全上の注意	4	
	各部の名称	8	
	リモコンの名称とはたらき	10	
	(リモコンの機能設定一覧)	14	
	(音声ガイド一覧)	15	
基本の使いかた	給湯	シャワーやじゃ口でお湯を使う (給湯温度)	17
	お風呂	お湯をはる (ふろ自動)	18
		お風呂の温度と水位を変える (ふろ温度・ふろ水位)	19
		予約をする (ふろ予約・ふろ予約時刻)	20
		保温時間を変える (ふろ保温時間)	21
		自動たし湯をやめる (自動たし湯)	21
		お湯を温める (高温たし湯・追いだき)	22
		お湯や水をたす (たし湯・たし水)	24
	タンク	お湯が足りなくなったら (沸き増し)	25
便利な使いかた	リモコン	インターホンで通話する (通話)	26
		通話音量・通話方式・通話時間を変える	27
		使ったお湯の量などを確認する (ナビ)	28
		お知らせ表示を活用する	32
		画面の明るさ・音の設定を変える	33
		チャイルドロックを設定する	36
	その他	昼間の沸き増しを停止する (沸き増し停止)	37
		数日間沸き上げを停止する (停止日数設定)	38
		沸き上げ設定について	39
必要なときに	沸き上げ設定を変える (沸き上げ設定・湯量レベル設定)	40	
	お風呂の配管をきれいにする (手動配管クリーン・配管クリーン・配管洗浄)	41	
	時刻を合わせる	44	
	電力契約を選ぶ	45	
	日常の点検・手入れのしかた	46	
	定期点検	50	
	1ヶ月以上使用しないとき	50	
	地震などの被害にあったとき	50	
	水抜き後の再使用方法	51	
	凍結のおそれがあるとき	53	
	断水したとき	53	
	停電したとき	53	
	断水したときや非常時にお湯を取出す	54	
	故障かな?と思ったら	55	
	エラーコード	60	
	仕 様	61	
	アフターサービス	巻末	

安全上の注意（必ずお守りください）

- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	人が死亡、重傷を負う可能性、火災の可能性が想定される内容です。	 注意	人が軽傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容です。
---	---------------------------------	---	-------------------------------

警告



- 分解・修理・改造をしない
(火災・感電・漏電の原因)
機器内の点検や修理はお買い求めの販売店にご連絡ください。

- 機器の近くにガス類や引火性危険物を置かない
(火災の原因)

- 貯湯ユニットの前パネルやヒートポンプユニットのカバーを開けない
(感電の原因)



- アース工事がされていることを確認する
(感電の原因)
不具合があるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

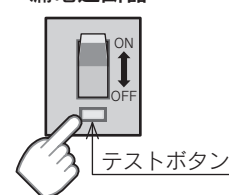


- 漏電遮断器は濡れた手で操作しない
(感電の原因)



- 漏電遮断器の作動を定期的に確認する
(火災や感電の原因)
作動しないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。 **47ページ**

漏電遮断器

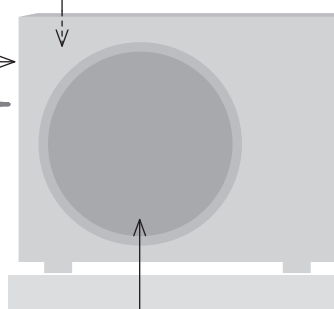


- ヒートポンプユニットの吸込口や吹出口に指や棒を入れない
(けがの原因)

吸込口

(側面・後面)

ヒートポンプユニット



吹出口

カバー

配管

連絡配線

熱湯やあつくなる部分に手を触れない



- 給湯時は混合水栓に手を触れない
(やけどの原因)
- 取水時・排水時は熱湯に注意し、お湯に手を触れない
(やけどの原因)
- 給湯配管やヒートポンプ配管に触れない
(やけどの原因)



- 電源配線や連絡配線に無理な力を加えない
重いものを載せたり、引張ったりしないでください。破損して火災や感電の原因になります。
- 加工したり束ねたまま使用しない
(火災や感電の原因)

●お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

	禁止 「してはいけない」内容です。		実行 「しなければならない」内容です。
---	----------------------	---	------------------------

(WARNING)



- 逃し弁のレバーは急に上げない
(やけどの原因)
逃し弁の排水ホースから熱湯が出ることがあります。
- 逃し弁の点検時は、逃し弁のレバー
周辺の配管などに手を触れない
(やけどの原因)

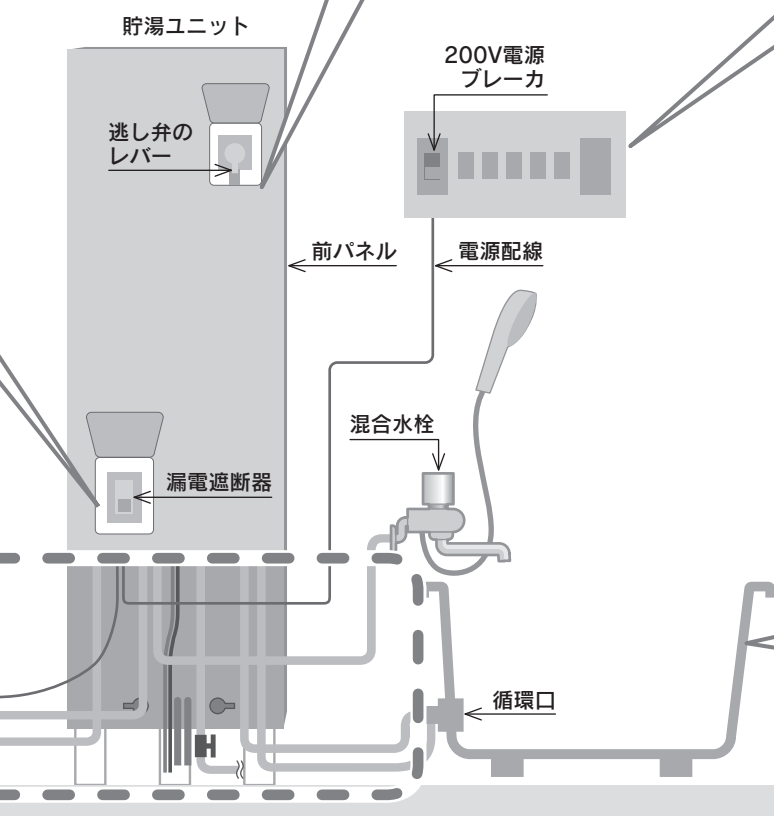


- 異常時(こげくさいなど)は200V
電源ブレーカを「切」にする
(火災・感電・故障の原因)
すぐにお買い求めの販売店にご連絡ください。

入浴時は次のことをしない



- 循環口を手・足・タオルなどでふ
さがない
(故障の原因)
- お風呂にもぐらない
(事故の原因)
- 循環口フィルタが緩んだりはずれ
たまま使用しない
髪の毛が吸い込まれるなど事故・故障・け
がの原因になります。特に小さなお子様
には注意してください。
- 高温たし湯や追いだきをするとき
は、循環口に近づかない
(やけどの原因)
- 浴そうにお湯がないときはたし湯
を行わない
(やけどの原因)
浴そうや循環口のお手入れを行うときは、
特に注意してください。



お湯の温度を確認する



- シャワー使用中は使用者以外の人
がお湯の温度を変更しない
(やけどの原因)



- 入浴時やシャワー使用時は、必ず手
でお湯の温度を確認する
(やけどの原因)



- 停電中および復帰後にお湯を使うと
きはお湯の温度を確認する
(やけどの原因)

- 給湯温度を変更するときは他の場所
でお湯を使用していないことを確認
してから行う
(やけどの原因)

安全上の注意（必ずお守りください）

⚠ 注意 (CAUTION)

ヒートポンプユニットに関する注意



- 設置台が傷んだ状態で使用しない
落下や転倒などによるけがのおそれがあります。

- 吸込口や吹出口をふさがない
(能力低下や故障の原因)

- 下や周囲に濡れて困るものを置かない
ドレン水により濡れるおそれがあります。

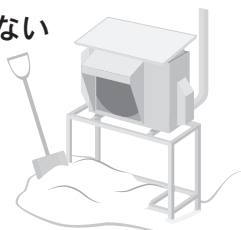
- 動植物に風を直接あてない
動植物に悪影響をおよぼすおそれがあります。

- 上に乗ったり、ものを載せたりしない
落下や転倒などによるけがのおそれがあります。

- アルミフィンに触れない
(けがの原因)



- 除雪を行う
積雪で吸込口や吹出口がふさがれると、能力が低下します。

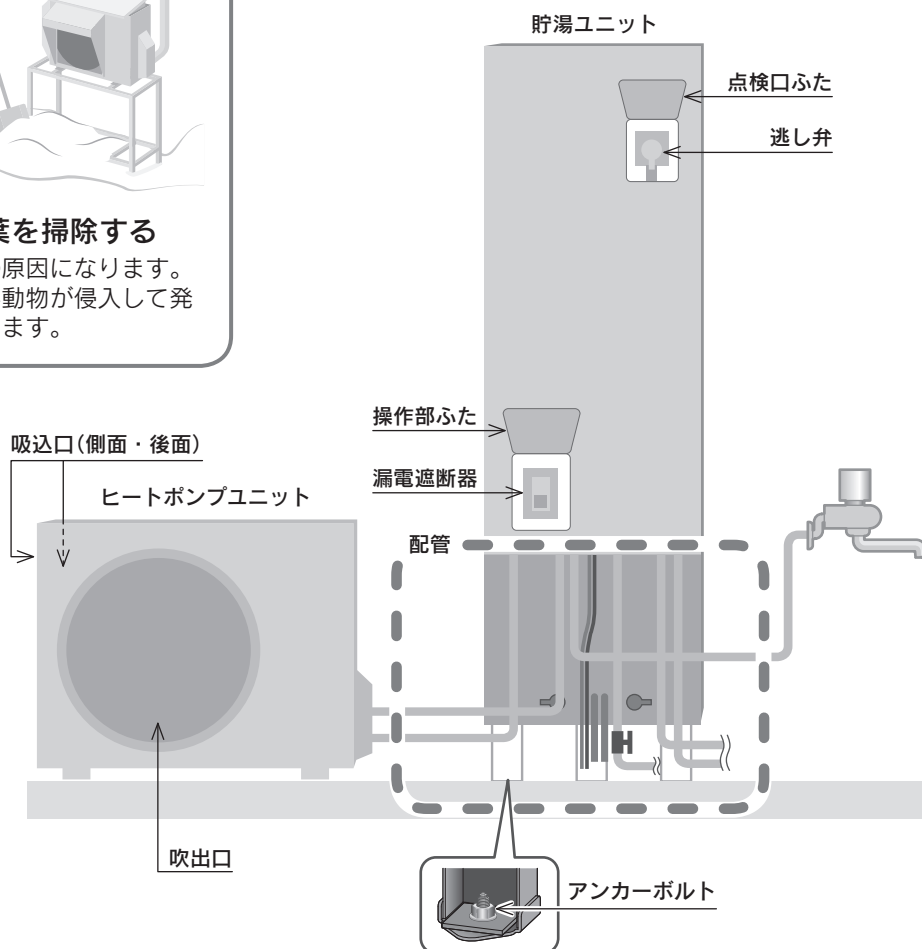


- 機器周囲のゴミや落ち葉を掃除する
吸込口が詰まると能力低下の原因になります。
また落ち葉などがあると、小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になります。

お手入れ時や点検時は次のことを行う



- 漏電遮断器を「OFF」にする
(感電の原因)
- お手入れや点検後は操作部や点検口のふたは必ず閉じる
雨やゴミが入ると感電・ショート・漏電の原因になります。
- 逃し弁の作動確認を定期的にする
(水漏れの原因)
作動しないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。 **47 ページ**



- 上水道を使用する
給水には上水道を使用してください。上水道以外を使用した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

- 凍結のおそれがあるときに水抜きをしない場合は、漏電遮断器を「OFF」にしない
配管が凍結して水漏れすることがあります。



- 1ヶ月以上使用しないときは機器の水抜きを行う
長期間タンクにたまった水は、水質変化により健康を害するおそれがあります。飲用しないでください。お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。



- 機器や配管に無理な力を加えない
(破損や転落事故のおそれ)
貯湯ユニットやヒートポンプユニットの上に乗ったり、配管をゆらさないでください。

- 熱湯の排水禁止
(やけどの原因)

貯湯ユニットのお湯は冷めてから排水してください。

- 水洗いしない

漏電による火災や感電のおそれがあります。

お願い(NOTICE)

据付後は次のことを確認する



- 貯湯ユニットの脚がアンカーボルトで固定されていること
転倒によるけがや事故の原因になります。固定されていない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

- 防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること
水漏れによる被害のおそれがあります。お買い求めの販売店にご確認・ご依頼ください。

- 配管に凍結予防がされていること
(水漏れの原因)
お買い求めの販売店にご確認・ご依頼ください。

入浴をするときの注意

- 入浴剤や洗剤に注意する

温泉水・イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は、貯湯ユニットや配管の腐食などの原因になります。使用しないでください。

- 浴そう内では石けんやボディシャンプーを使用しない

次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。

- お風呂にミカンやレモンなどを浮かべて使用しない
ポプリなどを使用する場合は、袋などに入れて使用してください。循環口につまると故障のおそれがあります。

湯切れに注意

- シャワーを使うときや洗いものをするとき、お湯をこまめに止めて使用する

お湯を出したままにすると湯切れすることがあります。

水漏れの確認

- 機器・配管・浴そうの循環口などから水漏れがないことを確認する

リモコンについて

- リモコンに水をかけない

マイクやスピーカーの穴に水が入り、マイクの感度が落ちる、スピーカーの音が聞こえにくくなるなど、故障や作動不良の原因になります。

- リモコンのふたは閉じる

(故障や破損の原因)

操作が終わった後は必ずリモコンのふたを閉じてください。

混合水栓について

- 通水抵抗が少ないもの、シャワーヘッドの圧力損失が少ないものを使用する

(出湯量が少なくなる可能性)

- 水圧が低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しない

- サーモスタット付混合水栓の使用を推奨

(やけど防止)

落雷のおそれがあるときの処置

- 200V電源ブレーカを「切」にする

雷が発生したときは200V電源ブレーカを「切」にしてください。一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだ後は「入」にしてください。

機器内のお湯(水)について



- 機器や配管に長時間たまった水や朝一番のお湯は飲用したり調理に使用しない

(健康を害するおそれ)

雑用水として使用してください。



- 飲用したり調理に使用するときには沸騰させてから使用する

(健康を害するおそれ)

水道法に定められた飲用水の水質基準に適合した水道水を使用してください。

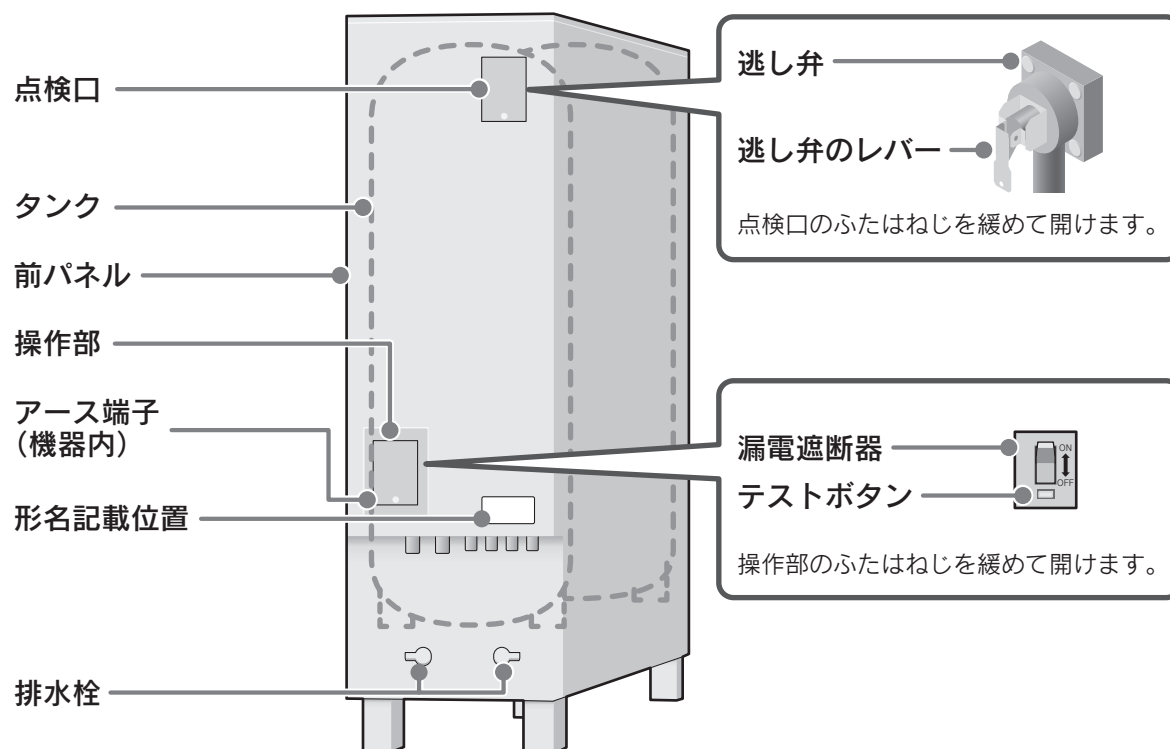
熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水として使用してください。

固形物・変色・濁り・異臭があった場合は、飲用しないですぐにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

各部の名称

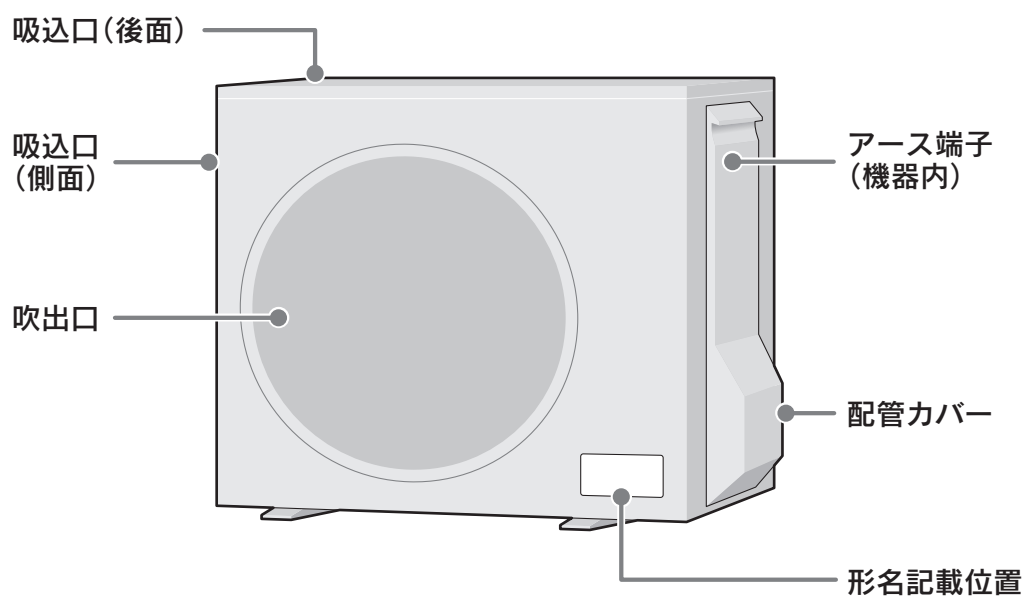
外観図

貯湯ユニット



イラストはイメージです。

ヒートポンプユニット

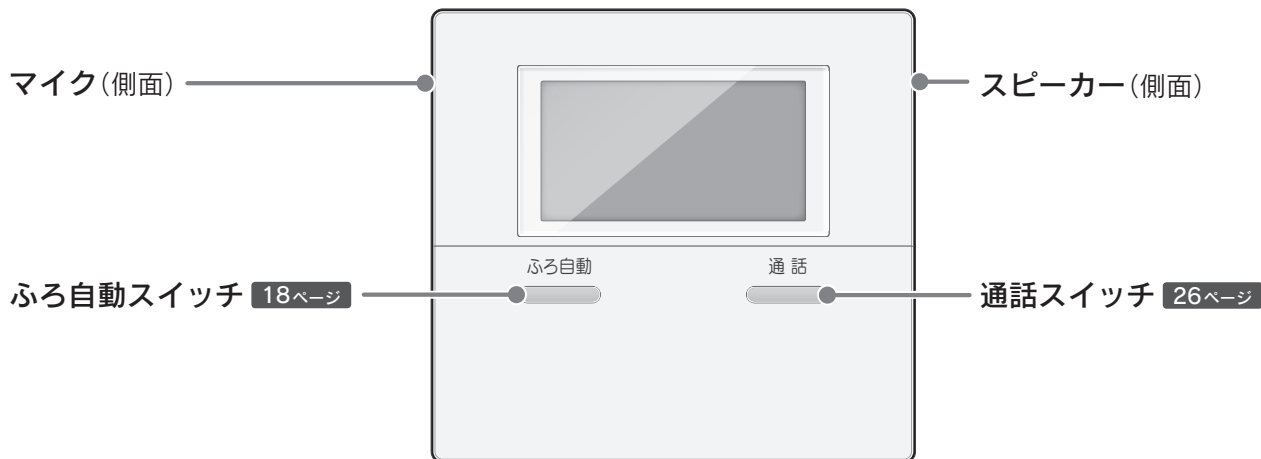


イラストはイメージです。

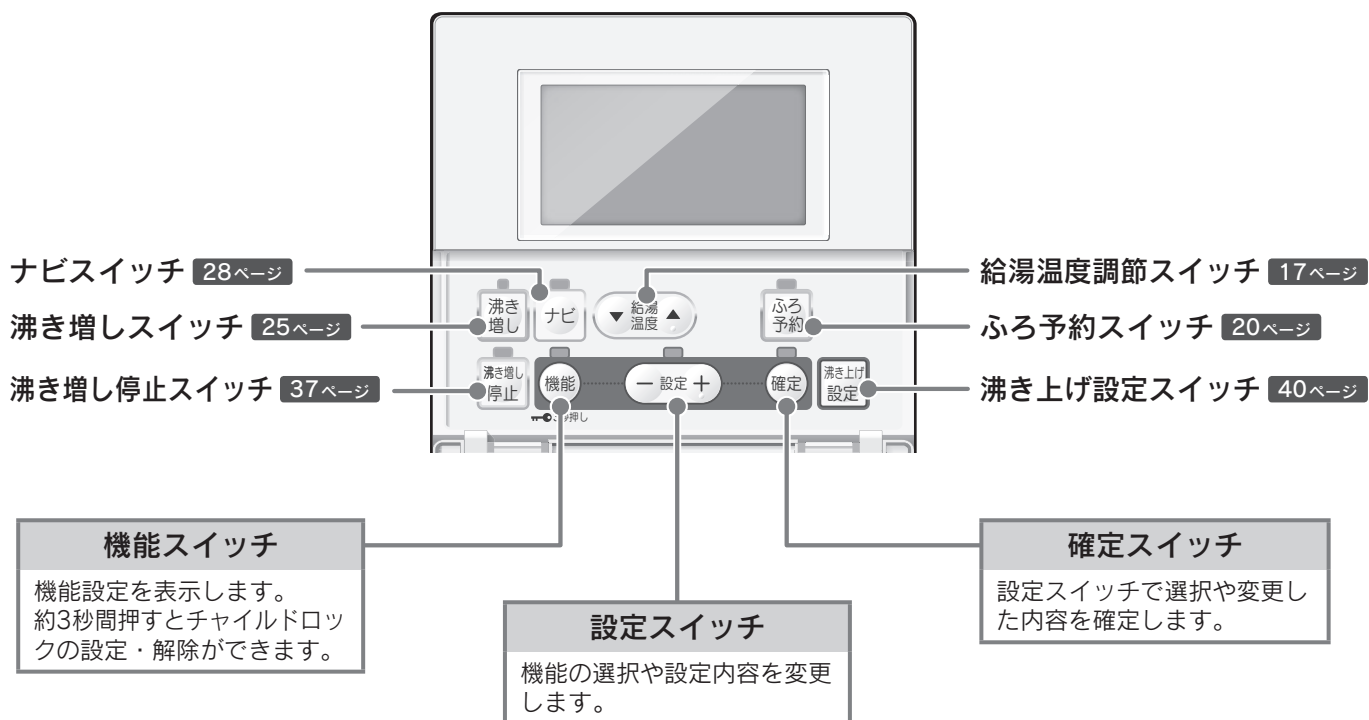
リモコンの名称とはたらき

リモコン

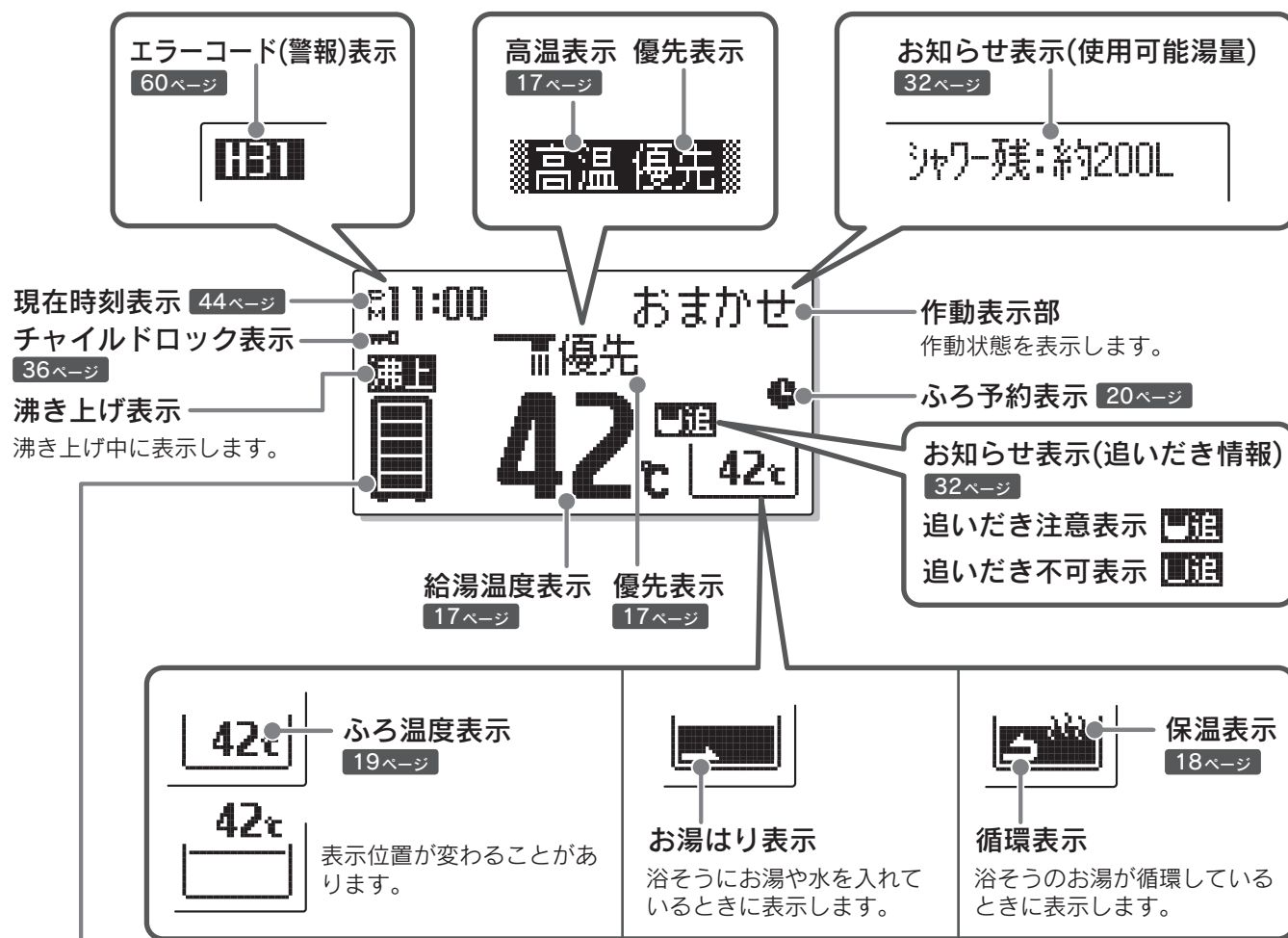
台所リモコン(CMR-2524P…インターホンリモコン)



ふたを開いた状態です。



表示画面



表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

残湯量表示

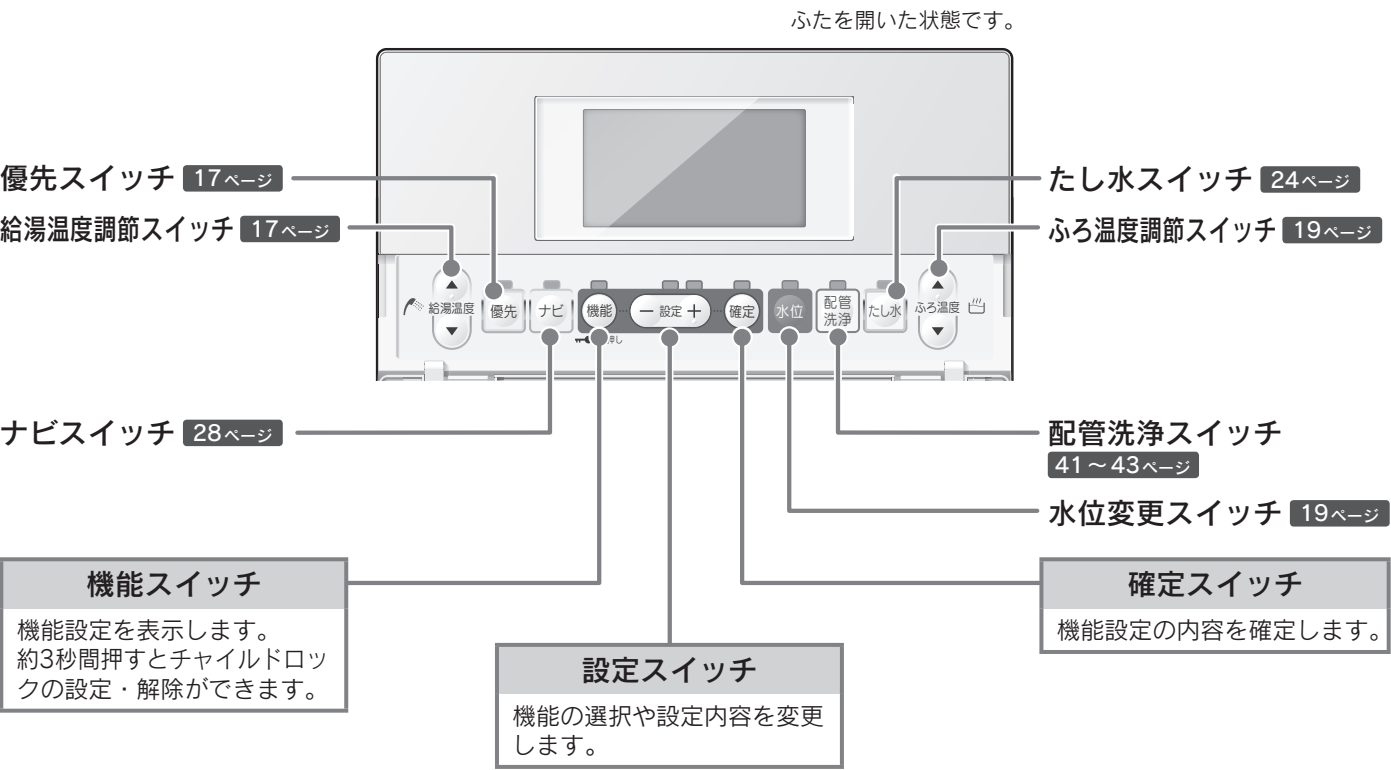
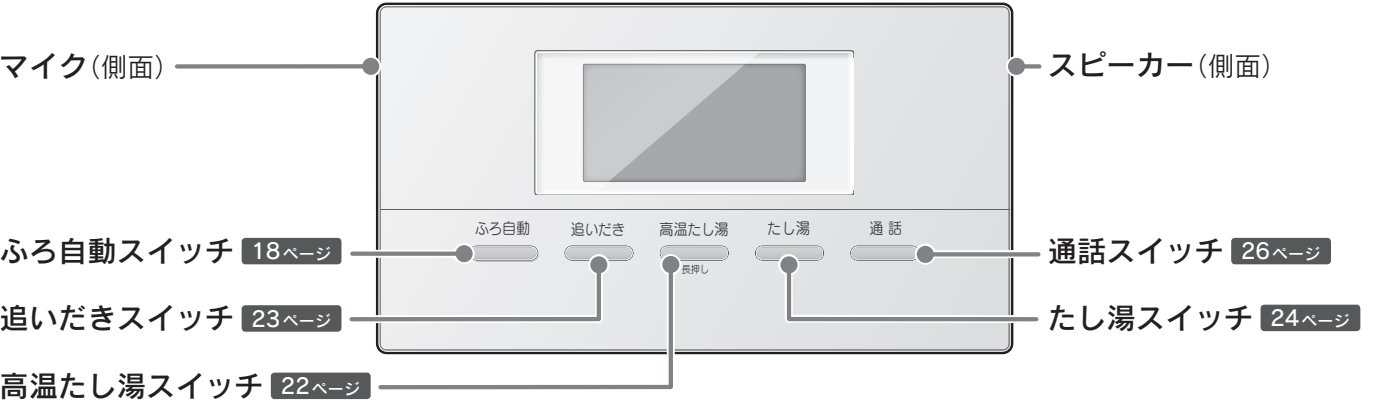
●残湯量表示はタンクにたまっている45℃以上のお湯の量を表示します。

残湯量表示						
お湯の量(めやす)	50L未満	約50～150L	約150～230L	約230～310L	約310～370L	約370L以上

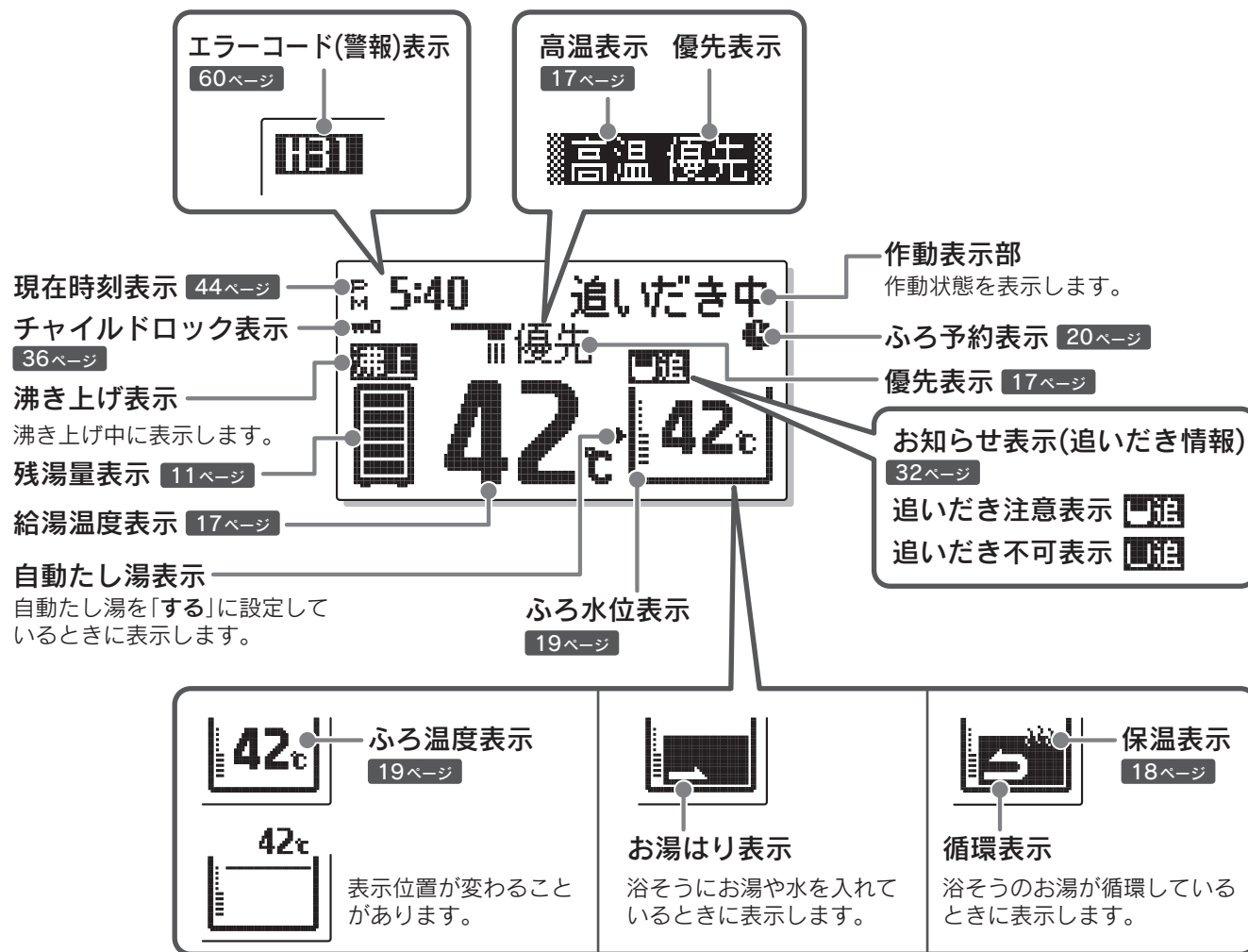
リモコンの名称とはたらき

リモコン

浴室リモコン (YST-2524P…インターホンリモコン)



表示画面



表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

リモコンの名称とはたらき

リモコンの機能設定一覧

リモコンの機能で設定できる内容の一覧です。
詳しくは参照ページをご覧ください。

台所リモコン

機能		内 容	参照 ページ	お買い求め時
選択グループ	設定項目			
沸き上げ設定	おまかせ設定	沸き上げ湯量レベルの変更	40	省エネ
	多めレベル設定			4
	深夜のみレベル設定			3
ふろ設定	ふろ予約時刻	ふろ自動の予約時刻の変更	20	PM5:00 (17:00)
ナビ設定	ナビ履歴の初期化	使用湯量履歴、給湯使用量の履歴をクリア(消去)	31	—
音・画面設定	お知らせ表示	お知らせ表示の入/切の設定	32	入
	表示明るさ	リモコン画面の明るさ(輝度)の変更	33	4
	表示コントラスト	リモコン画面のコントラスト(濃淡)の変更	33	5
	表示白黒反転	リモコン画面の白黒反転をする/しないの設定	33	しない
	表示画面省エネモード	リモコンバックライトの点灯状態の変更	33	明-暗 5分
	音声ガイド音量	音声ガイドの音量の設定	34	2
	操作音量	操作時の音量の設定	34	2
	通話音量	通話時の音量の変更	27	2
	通話方式	通話方式の変更	27	ハンズフリー
	通話時間	通話が自動的に終了するまでの時間の変更	27	30分
時刻・その他 設定	停止日数設定	沸き上げ停止日数の設定	38	0日
	現在時刻	現在時刻を合わせる	44	—
	時刻表示12h/24h	時刻表示の変更	44	12h
	リモコン設定初期化	音・画面設定の「お知らせ表示」以外をお買い求め時の状態に戻す	35	—

浴室リモコン

機能	内 容	参照 ページ	お買い求め時
設定項目			
ふろ保温時間(※)	ふろ保温中の自動保温・自動たし湯の時間の設定	21	2.0時間
自動たし湯設定(※)	ふろ保温中の自動たし湯をする/しないの設定	21	する
配管クリーン(※)	ふろ自動後の配管クリーンをする/しないの設定	42	する
表示明るさ	リモコン画面の明るさ(輝度)の変更	33	4
表示コントラスト	リモコン画面のコントラスト(濃淡)の変更	33	5
表示白黒反転	リモコン画面の白黒反転をする/しないの設定	33	しない
表示画面省エネモード	リモコンバックライトの点灯状態の変更	33	明-暗 5分
音声ガイド音量	音声ガイドの音量の設定	34	2
操作音量	操作時の音量の設定	34	2
通話音量	通話時の音量の変更	27	2
リモコン設定初期化	※以外の設定項目をお買い求め時の状態に戻す	35	—

- お知らせ
- 機能設定中に約10秒間操作をしないと操作ガイドが表示されます。
 - 機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、機能スイッチを押してください。
次の項目に移動して設定することができます。

音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

台所リモコンでの操作

操作・条件		台所リモコンから出る音声ガイド		音声ガイド音量「0」のとき	
給湯温度 を押す (給湯温度を上下)	台所リモコンが優先のとき	50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました 浴室リモコンも同じ音声がでます		浴室「ピピッ」
		55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)		浴室リモコンも同じ音声がでます
	浴室リモコンが優先のとき	—	ビビビビッ 変更できません 優先を確認してください		台所「ビビビビッ」
ふろ自動 を押す		ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします			
		お湯はりを終えたとき		♪おふろが沸きました(※)	
ふろ予約 を押す		お湯はりが(午前・午後)〇〇時〇〇分に予約されました			
沸き増し を押す	設定	沸き増しが設定されました			
	解除	沸き増しが解除されました			
沸き増し停止 を押す		沸き増しを一時停止します 残り湯量に注意してください			
沸き上げ設定 を押す		変更されました			
通話が自動的に終了するとき		通話を終了します 浴室リモコンも同じ音声がでます			
設定を変更し 確定 を押したとき		変更されました			
操作を誤ったとき		ビビビビッ 受付できません 確認してください		台所「ビビビビッ」	
機能 を約3秒間押す		チャイルドロックが設定されました			
チャイルドロック設定中にスイッチを押す		ビビビビッ チャイルドロックが設定されています		台所「ビビビビッ」	

お知らせ

- 音声ガイド音量を「0」(切)にしても  内の音でお知らせします。
- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
- ※印の音声ガイドは「音声ガイド音量」を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。 **34ページ**
- その他の音声ガイドは「その他」を参照してください。

リモコンの名称とはたらき

浴室リモコンでの操作

操作・条件			浴室リモコンから出る音声ガイド		音声ガイド音量「0」のとき	
浴室リモコンが優先のとき 優先 を押す	台所リモコンで設定していた温度が50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声がでます	台所/浴室「ピピッ」		
	台所リモコンで設定していた温度が55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	台所リモコンも同じ音声がでます	台所/浴室「ピピッ」		
台所リモコンが優先のとき 優先 を押す	浴室リモコンで設定していた温度が50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声がでます	台所「ピピッ」		
	浴室リモコンで設定していた温度が55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	台所リモコンも同じ音声がでます	台所「ピピッ」		
給湯温度を上下 (給湯温度を上下)	浴室リモコンが優先のとき	50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声がでます		台所「ピピッ」
		55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※)	台所リモコンも同じ音声がでます		台所「ピピッ」
	台所リモコンが優先のとき	—	ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください			浴室「ピピピピッ」
ふろ自動 を押す			ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします			
ふろ温度を上下 (ふろ温度を上下)			ふろ温度が〇〇℃に変更されました			
追いだき を押す	追いだきができるとき		追いだきをします あついお湯が出ます			
	追いだきができないとき (追いだき不可 表示中)		お湯が少なくなりました			
たし湯 を押す			お湯をたします			
高温たし湯 を押す			あついお湯をたします(※)			
たし水 を押す			水をたします			
配管洗浄 を押す			配管を洗浄します			
通話が自動的に終了するとき			通話を終了します	台所リモコンも同じ音声がでます		
設定を変更し(確定)を押したとき			変更されました			
操作を誤ったとき			ピピピピッ 受付できません 確認してください		浴室「ピピピピッ」	
機能 を約3秒間押す			チャイルドロックが設定されました			
チャイルドロック設定中にスイッチを押す			ピピピピッ チャイルドロックが設定されています		浴室「ピピピピッ」	

その他

条件	台所リモコンから出る音声ガイド	音声ガイド音量「0」のとき
残湯温度低下	♪お湯が少なくなりました	台所「ピーピーピー」(3回)

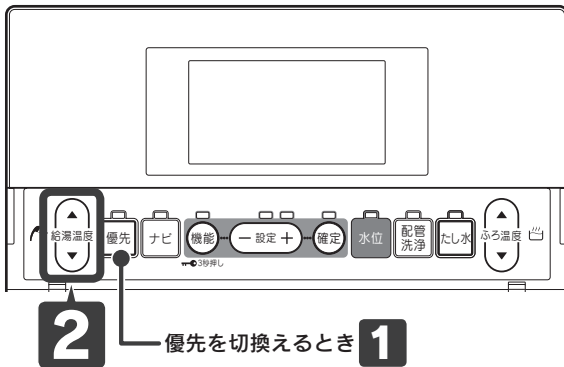
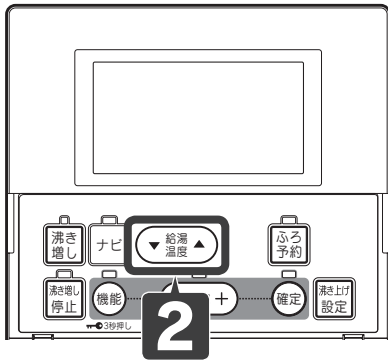
お知らせ

- 音声ガイド音量を「0」(切)にしても  内の音でお知らせします。
- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
- ※印の音声ガイドは「音声ガイド音量」を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

シャワーやじゃ口でお湯を使う

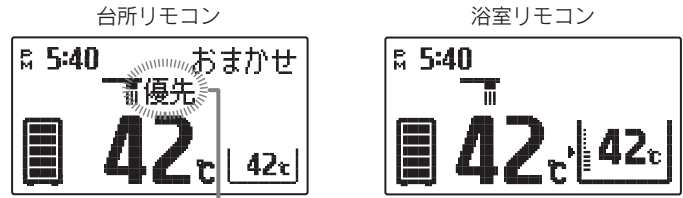
給湯温度

シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。



1 優先を確認する

- 給湯温度は「優先」を表示したリモコンで設定します。



給湯温度が設定できるリモコンに表示します

温度を設定するリモコンが「優先」を表示していない場合

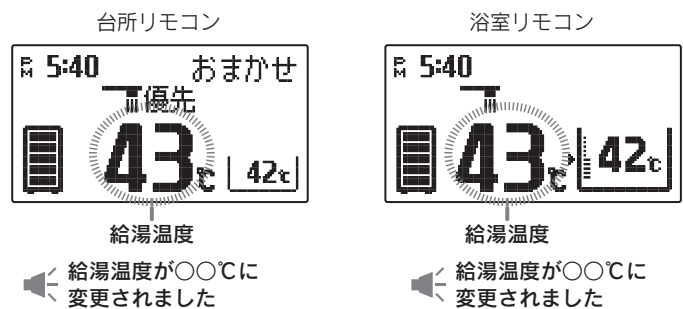
- 台所リモコンに「優先」を表示させるとき
浴室リモコンの優先スイッチを押してください。
(台所リモコンには優先スイッチがありません。)
- 浴室リモコンに「優先」を表示させるとき
浴室リモコンの優先スイッチを押してください。

2 給湯温度 または で給湯温度を設定する

給湯温度設定範囲

32℃・35℃・37～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃

- すべてのリモコンが同じ温度になります。



リモコンの優先について

- 台所・洗面所・浴室などには同じ温度のお湯が供給されています。お湯を使用中に他の場所で給湯温度を変更すると、やけどなどの事故につながるため、「優先」を表示したリモコンのみ給湯温度の変更ができるようになっています。

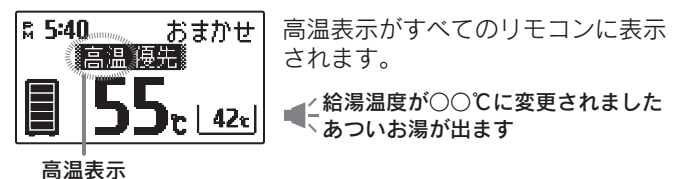
やけどに注意！

- お湯を使用する前は、リモコンの給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。
- 給湯温度の変更や「優先」を切換えるときは、他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。特にシャワー使用中は注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、お湯の温度を安定させるため、リモコンの給湯温度を混合水栓の設定温度より約10℃高めに設定して使用してください。

55℃以上に設定した場合



お湯をはる

ふろ自動

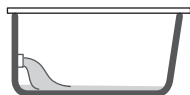
自動的にお風呂にお湯をはります。
設定したふろ保温時間の間はお風呂の温度と水位を保ちます。

ふろ自動の動き

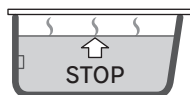
スイッチを押す



お湯はりを開始



お湯はりを終了

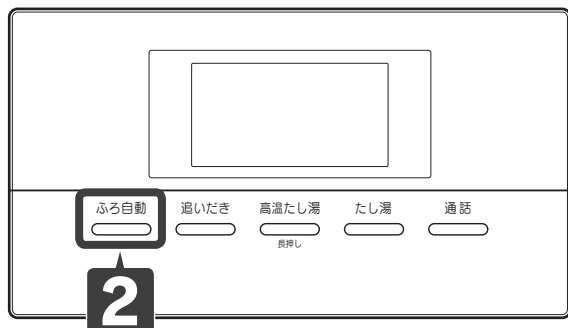
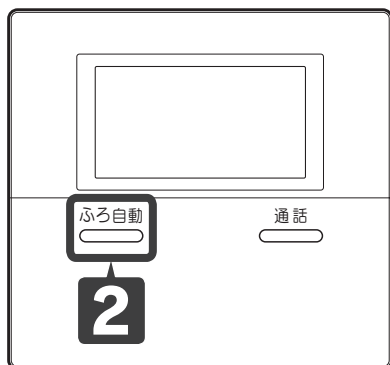


設定したふろ温度と
水位になります。

ふろ保温
(自動保温・自動たし湯)



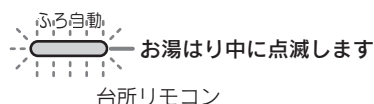
20分ごとに設定したふろ温度に沸き上げ、
約4cm以上水位が下がるとたし湯を行います。



1 浴そうの排水栓をしてふたをする

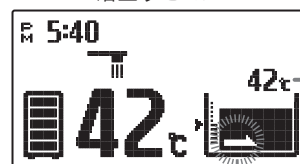
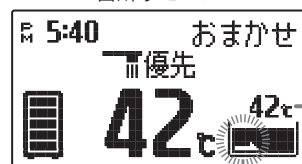
- 循環口にフィルタがついていることを確認してください。
- リモコンのふろ温度を確認してください。 **19ページ**

2 ふろ自動を押す



台所リモコン

浴室リモコン



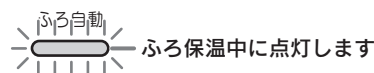
お湯はり中に表示します ふろ温度

お湯はり中に表示します ふろ温度

ふろ温度〇〇℃で
お湯はりをします

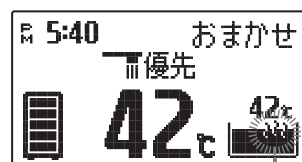
ふろ温度〇〇℃で
お湯はりをします

お湯はり終了



台所リモコン

浴室リモコン



メロディー
お風呂が沸きました

ふろ保温中に表示します

やけどに注意！

- 入浴するときは、お風呂の温度を必ず手で確認してください。
- 保温中は熱いお湯が循環口から出ますので循環口から離れてください。

お知らせ

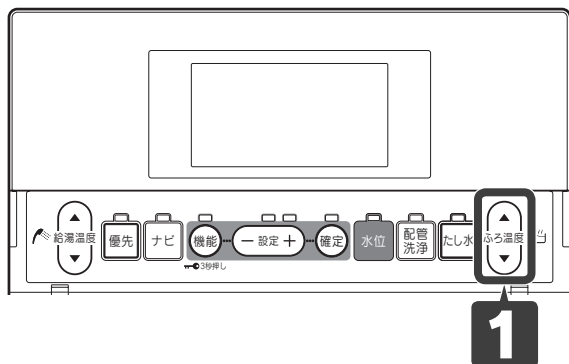
- 残り湯を使用する場合は、できるだけ残り湯を少なくしてからふろ自動を行ってください。
残り湯が多いと昼間の沸き上げ時間が長くなり、電気代が高くなる場合があります。
- 保温中にお風呂のお湯(水)を抜くと、リモコンにエラーコードを表示しふろ保温は停止します。 **60ページ**
- ふろ保温中の自動たし湯はやめることができます。 **21ページ**

ふろ自動を中止するときはもう一度 **ふろ自動** を押す

お風呂の温度と水位を変える

ふろ温度

お風呂の温度を設定します。



1



ふろ温度を押してふろ温度を設定する

ふろ温度設定範囲
35～48℃(1℃ごと)

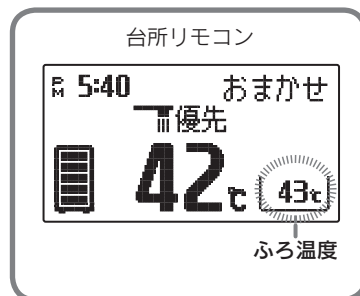
浴室リモコン



ふろ温度

ふろ温度が〇〇℃に変更されました

台所リモコン



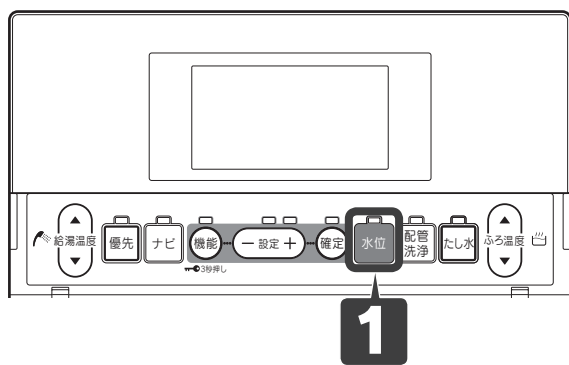
ふろ温度

やけどに注意！

- ふろ温度を必ず確認してください。

ふろ水位

ふろ自動のお風呂の水位を設定します。



1

水位を押す

ふろ水位設定範囲
(低) 1→2→…→9→10(高)

- 水位は循環口の高さから1段目は約10～15cm、2段目以上は約4cmずつ増えます。



ふろ水位

変更されました

お買い求め時

2

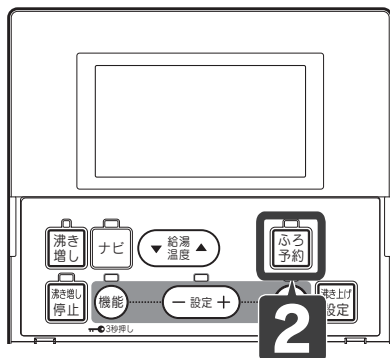
お知らせ

- 洋風バスなど浅い浴そうや循環口の位置によっては、ふろ水位を高めに設定すると浴そうからお湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- 一度ふろ水位を設定すると毎回同じ量でお湯をはります。
- お湯があふれたり、水位が不安定なときは「ふろ試運転」を行ってください。59ページ
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

予約をする

ふろ予約

ふろ予約時刻に合わせて、自動的にお湯をはります。



お知らせ

- ふろ温度とふろ水位はふろ自動と同じ設定になります。
- 当日のふろ予約は予約時刻の30分以上前に行ってください。(ふろ自動は予約時刻の約30分前から開始します。)
気温や給水圧力によっては予約時刻よりも早くお湯はりが終わることがあります。

1 浴そうの排水栓をしてふたをする

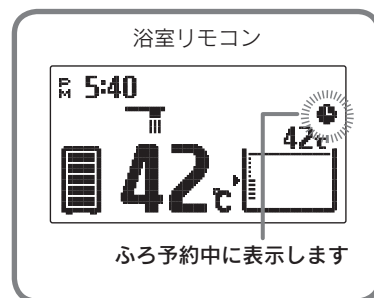
- 循環口にフィルタがついていることを確認してください。
- リモコンのふろ温度を確認してください。19ページ

2 ふろ予約を押す



ふろ予約中に表示します

お湯はりが(午前・午後)
〇〇時〇〇分に予約されました

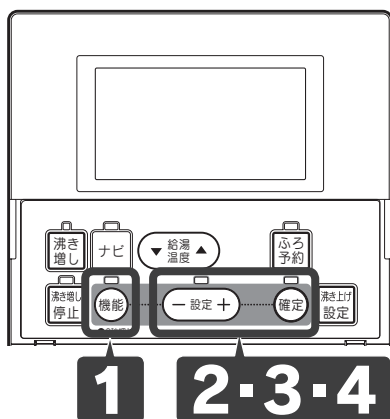


ふろ予約中に表示します

予約解除するときはもう一度 **ふろ予約** を押す

ふろ予約時刻

入浴したい時刻の確認や変更をします。



1 機能を押す

2 設定+で「ふろ設定」を選び 確定を押す

- 「ふろ予約時刻」が選ばれています。

3 もう一度 確定を押す

- ふろ予約時刻を確認してください。

4 設定+でふろ予約時刻を変更し 確定を押す

- 1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。
- 変更しない場合は、そのまま 確定 を押してください。



お買い求め時
PM5:00(17:00)

変更されました

お知らせ

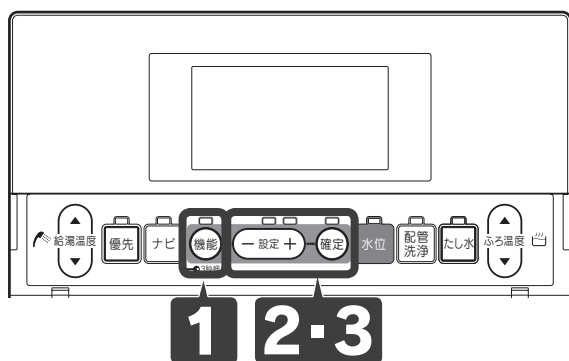
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。
通常の表示に戻ります。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

保温時間を変える

ふろ保温時間

お湯はり後、自動保温や自動たし湯を行う時間を設定します。



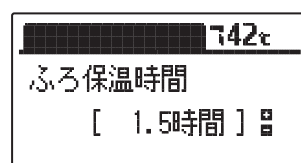
1 機能を押す

●「ふろ保温時間」が選ばれています。

2 確定を押す

3 ー 設定 + でふろ保温時間を設定し 確定を押す

ふろ保温時間設定範囲
0～4時間(0.5時間(30分)単位)



お買い求め時
2.0時間

お知らせ

- ふろ保温時間を「0時間」に設定すると自動たし湯も行いません。
- ふろ保温時間が長い場合はタンクのお湯の温度が下がり、湯切れすることがあります。
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。

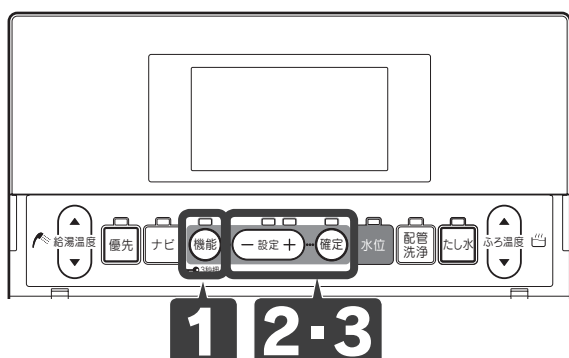
変更されました

ふたを閉じると通常が表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。)

自動たし湯をやめる

自動たし湯

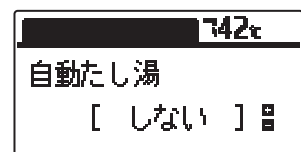
お湯はり後、保温中の自動たし湯をやめることができます。



1 機能を押す

2 ー 設定 + で「自動たし湯設定」を選び 確定を押す

3 ー 設定 + で「しない」を選び 確定を押す



お買い求め時
する

お知らせ

- 自動たし湯を「する」にした場合
ふろ保温時間中に浴そうのお湯が減ると、自動的にお湯をたします。
- 自動たし湯を「しない」にした場合
ふろ保温時間中に浴そうのお湯が減っても自動たし湯は行いません。(自動保温は行います。)
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常が表示に戻ります。

変更されました

ふたを閉じると通常が表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常が表示に戻ります。)

お湯を温める

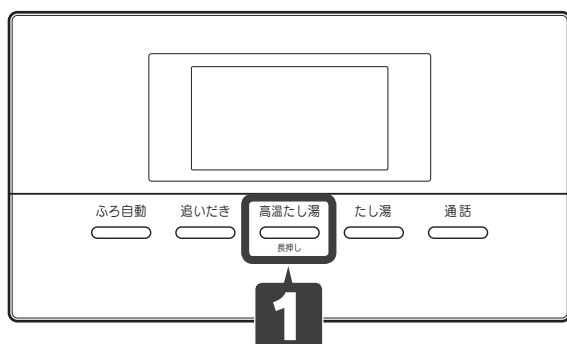
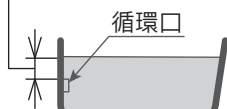
お風呂のお湯を温める場合は、高温たし湯をおすすめします。

高温たし湯

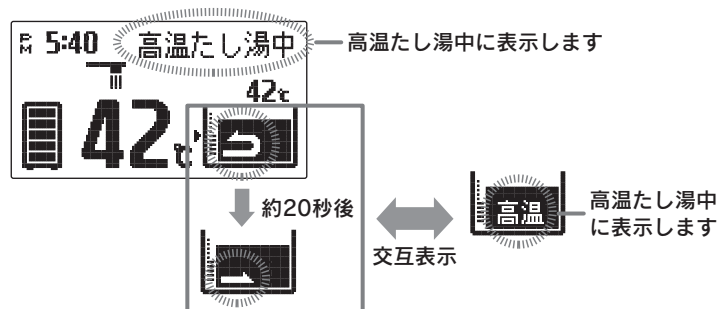
お風呂に60℃のお湯を約20リットルたして温度を上げます。

必要なこと

浴そうのお湯が循環口上部から約5cm以上必要です。



1 高温たし湯 を約2秒間押す(長押し)



あついお湯をたします
(繰り返しお知らせします)

中止するときはもう一度 高温たし湯 を押す

やけどに注意！

●熱いお湯が出ますので、循環口から離れてください。

お知らせ

- 浴そうのお湯(水)の有無を判断している間(約20秒間)に、循環口から熱いお湯が出ないことがありますが異常ではありません。浴そうにお湯がないと判断したときは、高温たし湯を行いません。
- タンクのお湯の温度が低いときは、60℃よりも低いお湯が出る場合があります。

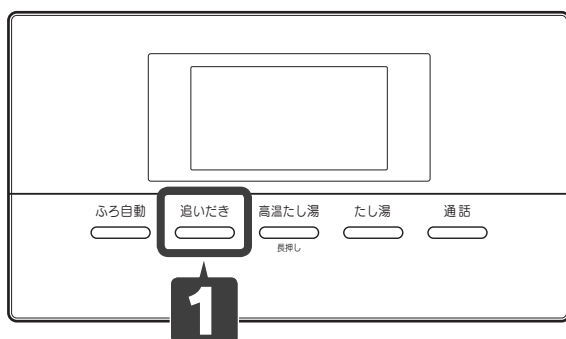
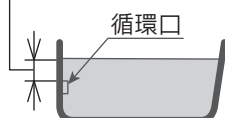
追いだき

お風呂のお湯を増やさずに設定したふろ温度まで温めます。

〔頻繁に(長時間)追いだきを行うと、タンクのお湯の温度が下がって追いだきに時間がかかったり、湯切れをしたりすることがあります。〕

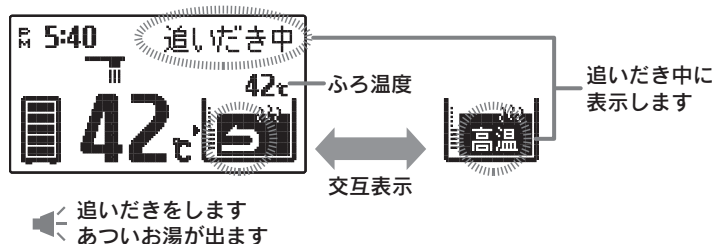
必要なこと

浴そうのお湯が循環口上部から約5cm以上必要です。



1 追いだき を押す

●設定したふろ温度まで温めます。



お風呂の温度がリモコンのふろ温度より高い場合

お風呂の温度+約1℃まで追いだきします。(最高48℃)

中止するときはもう一度 追いだき を押す

やけどに注意！

●熱いお湯が出ますので、循環口から離れてください。

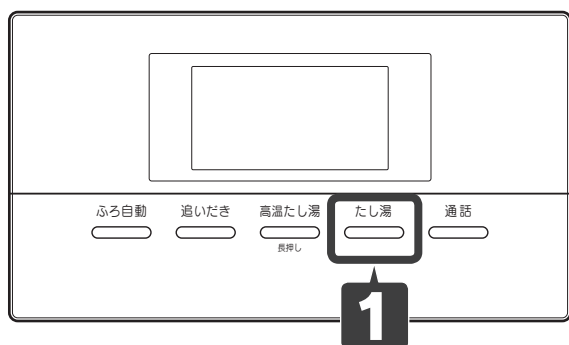
お知らせ

- 頻繁に(長時間)追いだきをする場合は、沸き増し「満タン」を行うか、沸き上げ設定を「多め」湯量レベル「3」または「4」にしてください。 **25・40ページ**
- 追いだきを長時間行くと消費電力が増えることがあります。
- タンクのお湯の温度が低い場合は、追いだきを受け付けないことがあります。
- 追**を表示中に追いだきスイッチを押した場合や追いだき中に**追**が点灯した場合は、リモコンに「お湯が少なくなりました 追いだきできません」と表示し、音声で「お湯が少なくなりました」とお知らせして追いだきを中止します。 **32ページ**

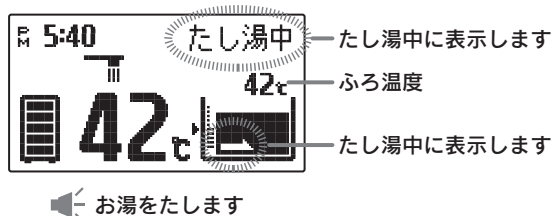
お湯や水をたす

たし湯

お風呂に設定した風呂温度のお湯を約20リットルたしてお湯を増やします。



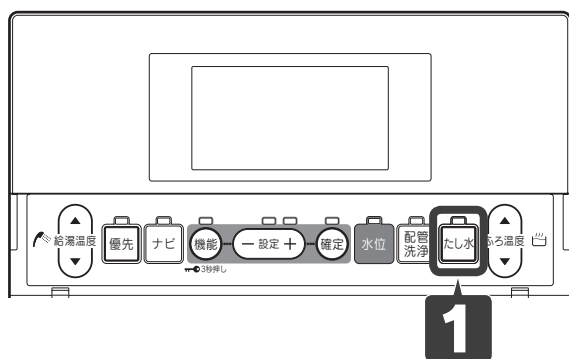
1 たし湯を押す



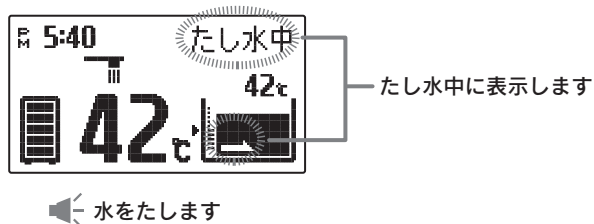
中止するときはもう一度 **たし湯** を押す

たし水

お風呂に水を約10リットルたしてお湯の温度を下げます。



1 たし水を押す

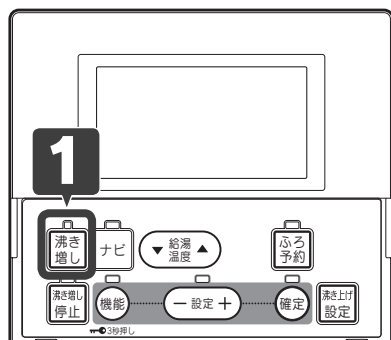


中止するときはもう一度 **たし水** を押す

お湯が足りなくなったら

沸き増し

設定した量や時間でタンクのお湯を沸き上げます。
お知らせ表示を確認し、沸き増しを行ってください。
(お知らせ表示を「切」にしたときは残湯量表示を確認し、沸き増しを行ってください。)



1 沸き増しを押して項目を選ぶ

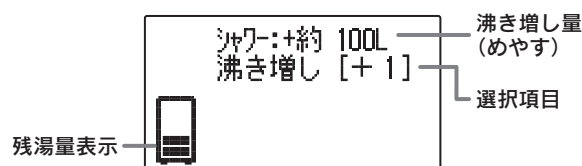
設定項目

●押すごとに以下の順に変わります。(※)

- 沸き増し[+1] → 沸き増し[+2] → 沸き増し[+3] → 沸き増し[+4] → 沸き増し[+5] → 満タン[6時間] → 満タン[12時間] → 満タン[24時間] → 解除
- 沸き増し[+○] …残湯量表示が選んだ数字分点灯するように沸き上げます。
満タン[○時間] …選んだ時間、タンクのお湯が減るごとに沸き上げ、満タンを保ちます。
※タンクのお湯の残量によっては表示しない項目もあります。

スイッチ操作をしない状態が約2秒間続くと、選んだ内容が確定する

例 沸き増し[+1]を選んだ場合

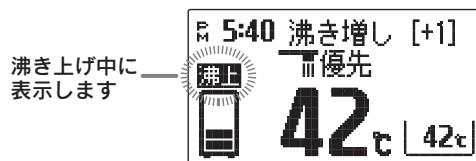


- 沸き増し[+1]を選べば残湯量表示1目盛り分の量を沸き上げます。
(沸き増し[+4]、沸き増し[+5]は残湯量表示の最大量を超えるため、選択項目に表示されません。)



🔊 沸き増しが設定されました

- 沸き上げを開始します。



お知らせ

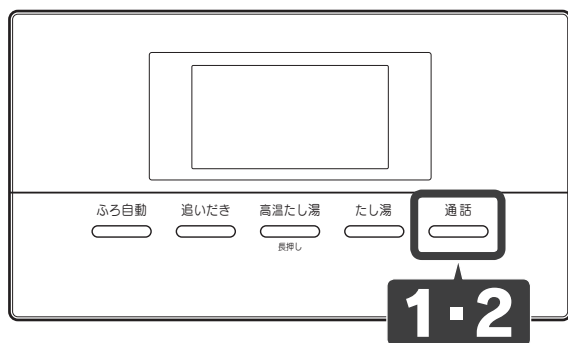
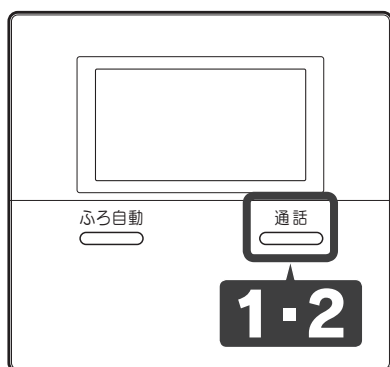
- 沸き上げには時間がかかるため、早めの沸き増しをおすすめします。
- 昼間時間帯の沸き上げは電気料金が割高になります。
- 沸き増し量は給湯温度42℃換算のめやすです。沸き増し終了時点の残湯量表示と合わない場合があります。

中止するときはもう一度 **沸き増し** を押す

インターホンで通話する

通話

台所と浴室で交互に通話ができます。(同時に通話はできません。)



ハンズフリー方式

リモコンが話し声を認識して「話す」側と「聞く」側を自動的に切換えますので、手を離れた状態で通話できます。

プレストーク方式

台所リモコンから浴室に話しかけるときは台所リモコンの通話スイッチを押しながら話す方法です。浴室内の音を常時台所リモコンでモニターするので浴室リモコンからは通話スイッチを押さなくても話ができます。

(台所リモコンの通話ランプが点灯していますが通話スイッチを押さないと「話す」側にはなりません。)

1

通話

を押す(通話開始)



♪呼び出し音が鳴り、通話ランプが点灯します。
呼び出し音が終了したら通話ができます。

- リモコンから約20cm離れて話してください。
- お買い求め時は「ハンズフリー方式」による通話です。

「プレストーク方式」に切換えることもできます。 **27ページ**



《話しをする》

リモコンに向かって話してください。

- 通話ランプの点灯で相手側のリモコンに伝わっていることを確認できます。

	点灯	「話す」側…こちらの声が相手に聞こえています。
	点滅	「聞く」側…相手の声が聞こえています。 点滅中でも相手が話していない場合は、リモコンに向かって話すとランプが点灯に切換わります。



《返事をする》

相手が話し終わったら、リモコンに向かって話してください。

- 相手が話している途中に話しかけると自動切換えができず、お互いの話が途切れて聞き取れなくなります。

2

通話

を押す(通話終了)

- 通話ランプが消灯して終了します。

「話す」側と「聞く」側の自動切換えができない場合
通話スイッチを押しながら話してください。

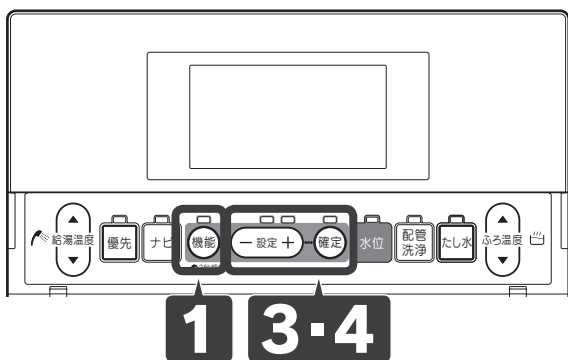
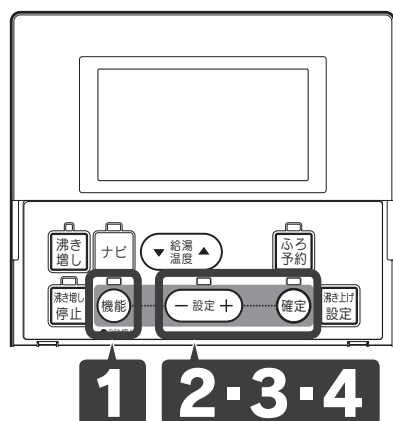
- 押している間は「プレストーク方式」に切換わります。
- 同時に通話スイッチを押した場合は、後から押した方が優先されます。
- 通話スイッチを押す時間が短いと通話が終了することがあります。

お知らせ

- ハンズフリー方式の場合は話し始めの音声は途切れて聞こえることがありますが、異常ではありません。
- 音声ガイドが流れているときは、通話できません。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手側で音声聞き取りにくいことがありますので、約20cm離れて話してください。
- 話し声や物音がしない状態が約1分間続いた場合は通話が自動的に終了します。
- 通話開始から設定時間経過した場合は通話が自動的に終了します。 **27ページ**
- 自動的に終了するときは表示と音声でお知らせします。
- 音声ガイド音量を「0」(切)に設定すると呼び出し音がブザー音に変わります。

通話音量・通話方式・通話時間を変える

インターホンの設定をお好みで変更できます。
「通話方式」と「通話時間」は台所リモコンで変更します。



1 機能を押す

2 設定で「音・画面設定」を選び 設定を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)

3 設定で変更したい設定項目を選び 設定を押す

通話音量…通話時の音量の変更

通話方式…通話方式の変更

通話時間…通話が自動的に終了するまでの時間の変更

4 設定で内容を変更し 設定を押す

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

通話音量	通話方式	通話時間
通話音量 [3] この声でお知らせします 変更されました 設定内容 1 (小) ↔ 2 (中) ↔ 3 (大)	● 台所リモコンで設定します。 通話方式 [ハンズフリー] 変更されました 設定内容 ハンズフリー ↔ プレストーク	● 台所リモコンで設定します。 通話時間 [20分] 変更されました 設定内容 1分、5分、10～60分(10分単位)
お買い求め時 2	お買い求め時 ハンズフリー	お買い求め時 30分

お知らせ

●途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

使ったお湯の量などを確認する

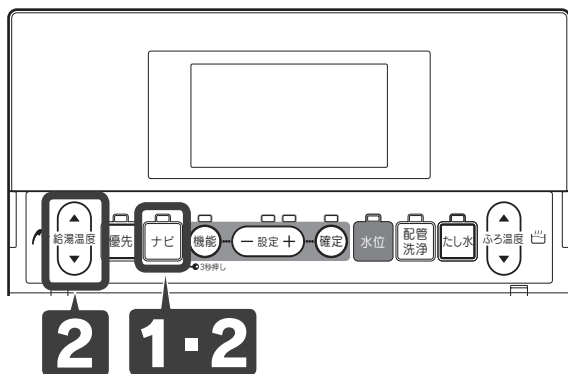
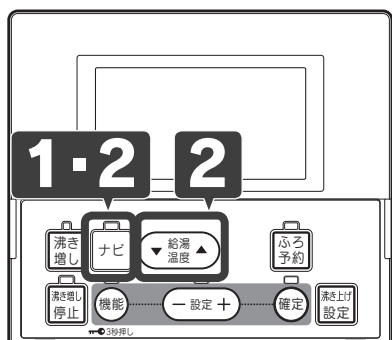
ナビ

使用可能湯量・使用湯量履歴・給湯使用量・湯量モニタを確認できます。

ナビで確認できること

- 使用可能湯量** 現在使えるお湯の量(めやす)を表示します。
- 使用湯量履歴** 過去7日間の使ったお湯の量を表示します。
- 給湯使用量** 使ったお湯の量を週・月・年でグラフにして表示します。
- 湯量モニタ** 沸き上げ状態をバーグラフで表示します。

ナビ項目の選びかた

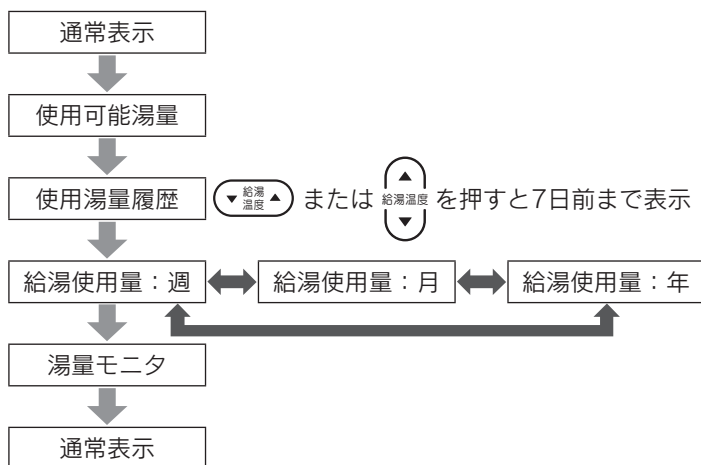


1 ナビ を押す

2 ナビ ・ 給湯温度 または 給湯温度 で確認したい項目を選ぶ

↓ : ナビ を押す

↔ : 給湯温度 または 給湯温度 を押す



ふたを閉じると通常表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常表示に戻ります。)

お知らせ

●停電中の使用湯量履歴と給湯使用量は記憶されません。

使用可能湯量

使用可能湯量

シャワー:
約 200L

- 使用可能湯量が500リットル以上の場合は、「約 500L以上」と表示します。
- 湯量は給湯温度42℃換算のめやすです。

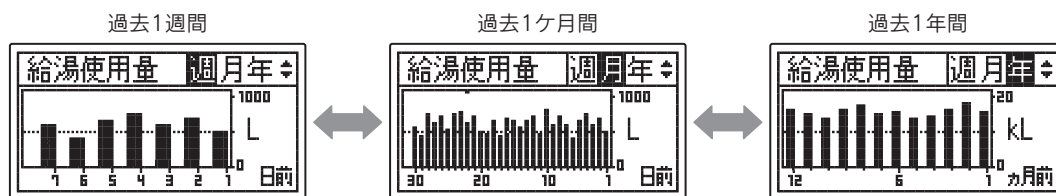
使用湯量履歴

使用湯量履歴 42℃

1日前:約 500L
2日前:約 700L
3日前:約 600L

- 湯量は給湯温度42℃換算のめやすです。

給湯使用量



湯量モニタ

湯量モニタ

| よる ひる
 ■■■■■■■■

- 沸き上げる湯量をバーグラフで表示します。
- 「おまかせ」設定時で学習データが揃うまでは、リモコンに「初期学習中」と表示します。

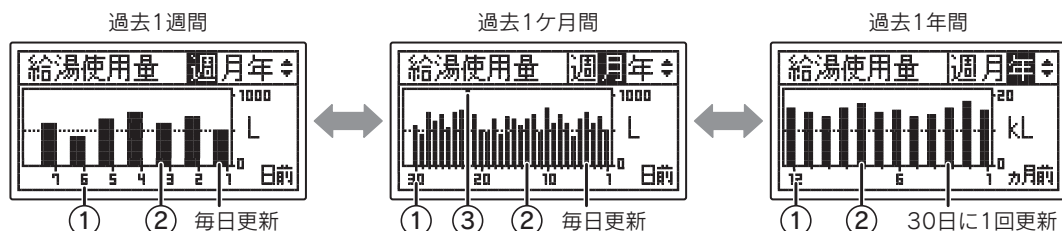
バーグラフ	夜間時間帯	昼間時間帯
	沸き上げ湯量	沸き増し
よる ひる ■■■■■	全量	夜間の沸き上げでお湯が足りないと予測したときに沸き上げます。
よる ひる ■■■■■	全量	お湯が少なくなったときに沸き上げます。
よる ひる ■■■■■	部分(※)	お湯が少なくなったときに沸き上げます。

※朝の時点で残湯量表示が全点灯しない場合があります。また少ないお湯の使用量で残湯量表示が1目盛り消灯する場合があります。

使ったお湯の量などを確認する

グラフの見方

本日を起点に過去1週間(7日)・1ヶ月間(30日)・1年間(360日)ごとに使用した湯量を1日、または1ヶ月単位でグラフに表示します。



※更新点から右側は今月のデータです。
更新点から左側は先月のデータです。
更新点は1日ごとにグラフの左側に移動します。
30日目のPM11:59からAM0:00に変わると、更新点は1日目に移動して年データが更新されます。

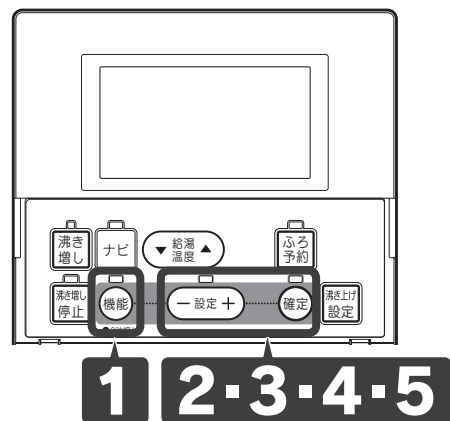
- 一定期間ごとのデータを表示します。カレンダー上の日付とは異なります。
- 時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。



※AM0:00にデータが更新されます。

ナビ履歴の初期化

ナビの使用湯量履歴、給湯使用量の履歴をクリア(消去)します。
クリアしたデータは元には戻りません。



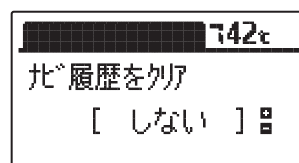
1 機能を押す

2 ー 設定 + で「ナビ設定」を選び 確認を押す

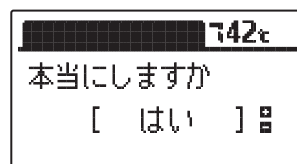
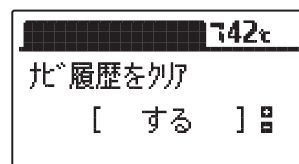
●「ナビ履歴の初期化」が選ばれています。

3 もう一度 確認を押す

●「しない」が点滅します。



4 ー 設定 + で「する」を選び 確認を押す



誤操作防止の確認画面

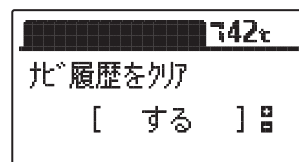
確認画面でクリアを中止する場合

ー 設定 + を押して「いいえ」を選び、確認を押してください。

5 の操作は不要です。

5 もう一度 確認を押す

●ナビ履歴がクリアされます。



🔊 初期化しました

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

- 使用可能湯量と湯量モニタの沸き上げ状態はクリアされません。
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

お知らせ表示を活用する

お知らせ表示

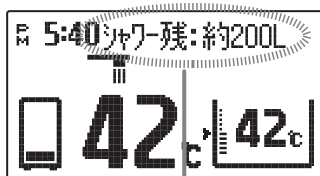
使用可能湯量と追いだき情報をリモコンに表示します。
情報が表示された後もお湯や追いだきを多く使用する場合は、沸き増しを行ってください。 **25ページ**

お知らせ表示の種類

使用可能湯量 残湯量表示が2つから1つになったとき、あとどれくらいお湯が使えるかを表示します。

台所リモコン

浴室リモコン



使用可能湯量を表示します
(5秒ごとに点滅)

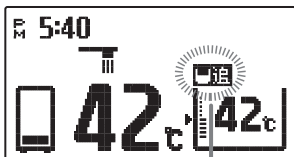
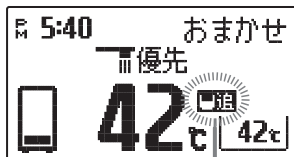
- 給湯温度42℃で換算したためです。
- 台所リモコンはふたを開くと、通常の表示に戻りますが、ふたを閉じると再度表示します。
- 沸き増しなどを行い残湯量表示が2つ以上になると表示は消えます。

追いだき情報 追いだき注意表示と追いだき不可表示があります。

●追いだき注意表示

台所リモコン

浴室リモコン

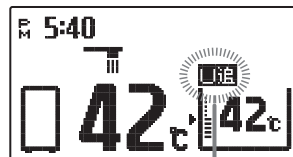
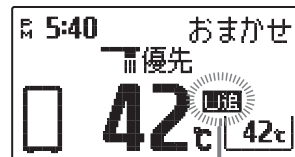


残湯量が少なくなると表示します

●追いだき不可表示

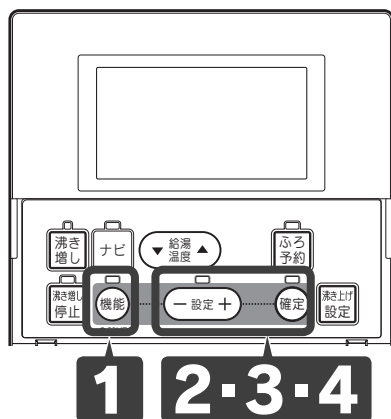
台所リモコン

浴室リモコン



残湯量が少なく追いだきできない場合に表示します

お知らせ表示の入/切の設定



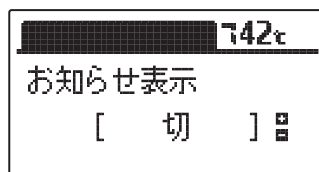
1 機能 を押す

2 設定+ で「音・画面設定」を選び 確定 を押す

●「お知らせ表示」が選ばれています。

3 もう一度 確定 を押す

4 設定+ で入/切を選び 確定 を押す



変更されました

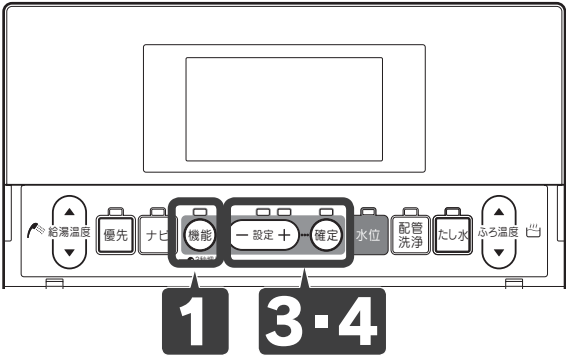
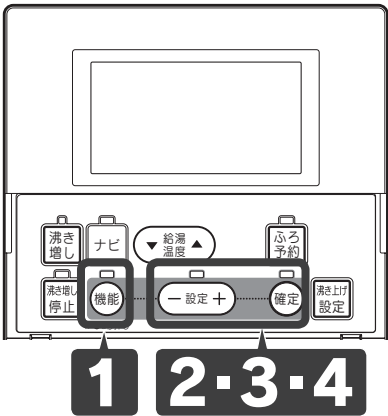
ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

●途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

画面の明るさ・音の設定を変える

リモコン画面の明るさやコントラストを変更できます。



- 1 機能を押す
- 2 ー 設定 + で「音・画面設定」を選び 確定を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)
- 3 ー 設定 + で変更したい設定項目を選び 確定を押す
表示明るさ……………明るさ(輝度)の変更
表示コントラスト……………コントラスト(濃淡)の変更
表示白黒反転……………白黒反転をする/しないの設定
表示画面省エネモード…バックライトの点灯状態の変更
- 4 ー 設定 + で内容を変更し 確定を押す

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

表示明るさ	表示コントラスト	表示白黒反転	表示画面省エネモード
変更されました 設定内容 (暗) 1↔2…6↔7 (明)	変更されました 設定内容 (淡) 1↔2…8↔9 (濃)	変更されました 設定内容 する↔しない	変更されました 設定内容 明-暗5分 ↔ 明-消5分 ↔ 常に点灯 明-消25分 ↔ 明-暗25分 ↔ 常に消灯
お買い求め時 4	お買い求め時 5	お買い求め時 しない	お買い求め時 明-暗 5分

表示画面省エネモード

- 表示画面省エネモード中にリモコンを操作したり、他のリモコンで給湯温度を変更した場合は通常の明るさに戻ります。
(「常に点灯」、「常に消灯」の場合は除きます。)

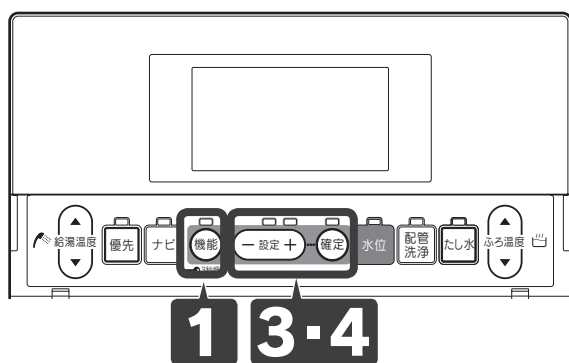
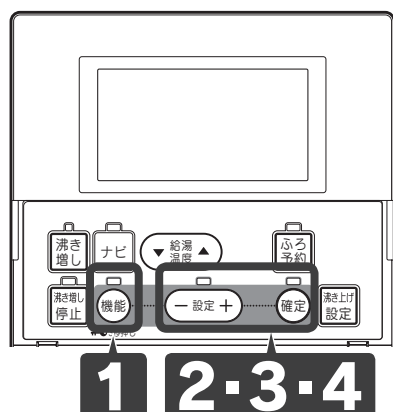
設定	内容	設定	内容
明-暗5分	スイッチ操作をしない状態が約5分間続くとバックライトを暗くします。	明-消5分	スイッチ操作をしない状態が約5分間続くとバックライトを消灯します。
明-暗25分	スイッチ操作をしない状態が約25分間続くとバックライトを暗くします。	明-消25分	スイッチ操作をしない状態が約25分間続くとバックライトを消灯します。
常に点灯	常時バックライトを点灯します。	常に消灯	常時バックライトを消灯します。

お知らせ

- リモコンごとに変更できます。
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

画面の明るさ・音の設定を変える

音の大きさを設定できます。



1 機能を押す

2 - 設定 + で「音・画面設定」を選び 確定を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)

3 - 設定 + で変更したい設定項目を選び 確定を押す

音声ガイド音量…音量の設定
操作音量……………音量の設定

4 - 設定 + で内容を設定し 確定を押す

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

音声ガイド音量	操作音量
●変更した音量で音声案内します。 742c 音声ガイド音量 [3] この声でお知らせします 変更されました 設定内容 0(切)↔1(小)↔2(中)↔3(大)	●変更した音量で操作音が鳴ります。 742c 操作音量 [3] 変更されました 設定内容 0(無)↔1(小)↔2(中)↔3(大)
お買い求め時 2	お買い求め時 2

音声ガイド音量

- 音声ガイド音量を「0」(切)にすると音声ガイドは消えますが、ブザー音でお知らせすることがあります。15・16ページ
- 音声ガイド音量を「1」に設定しても、「2」と同じ音量でお知らせすることがあります。15・16ページ

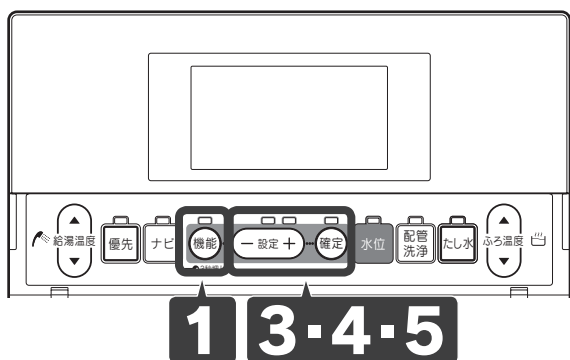
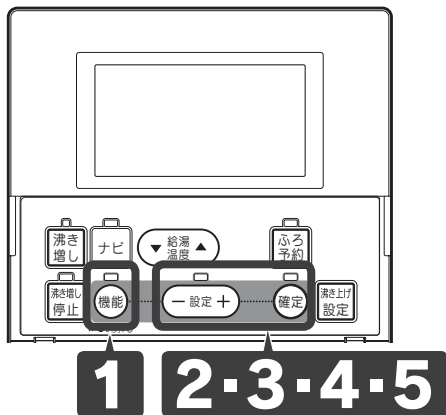
お知らせ

- リモコンごとに設定できます。
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコン設定初期化

リモコンの設定内容をお買い求め時の状態に戻します。 **14ページ**

(台所リモコンは音・画面設定グループの「お知らせ表示」以外の設定内容
浴室リモコンは「ふろ保温時間」「自動たし湯設定」「配管クリーン」以外の設定内容)

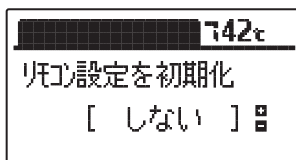


1 機能 を押す

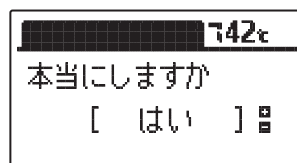
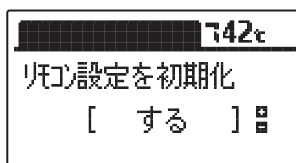
2 設定+ で「時刻・その他の設定」を選び 確定 を押す
(2の操作は台所リモコンのみです)

3 設定+ で「リモコン設定初期化」を選び 確定 を押す

●「しない」が点滅します。



4 設定+ で「する」を選び 確定 を押す



誤操作防止の確認画面

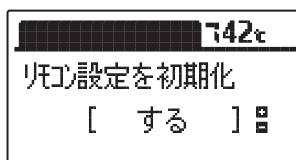
確認画面で初期化を中止する場合

設定+ を押して「いいえ」を選び、 確定 を押してください。

5 の操作は不要です。

5 もう一度 確定 を押す

●リモコン設定が初期化されます。



初期化しました

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

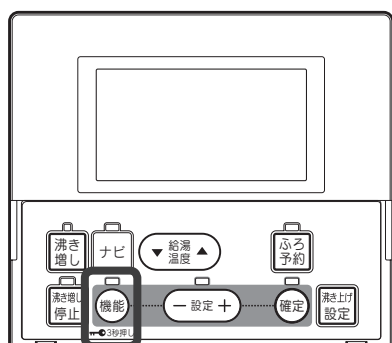
お知らせ

●途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

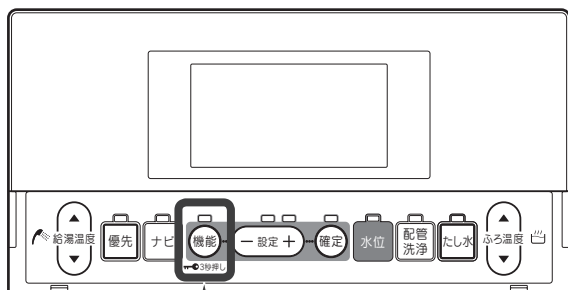
チャイルドロックを設定する

チャイルドロック

お子様のいたずらによる操作を防止します。



1

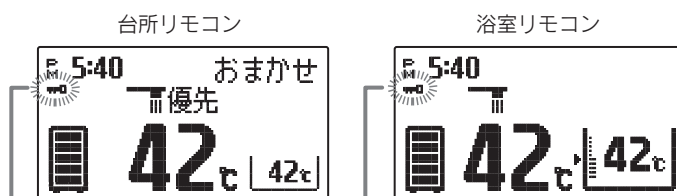


1

1

機能

を約3秒間押す(長押し)



チャイルドロック設定中に表示します

チャイルドロック
が設定されました

チャイルドロック
が設定されました

●チャイルドロックを設定しても以下の操作は受け付けます。

- ・通話
- ・ナビ
- ・ふろ自動の停止
- ・追いだきの停止
- ・高温たし湯の停止
- ・たし湯の停止
- ・たし水の停止
- ・配管クリーンの停止
- ・配管洗浄の停止

●その他の操作を行うと操作できないことを表示と音声でお知らせします。

解除するときは **機能** を約3秒間押す(長押し)

お知らせ

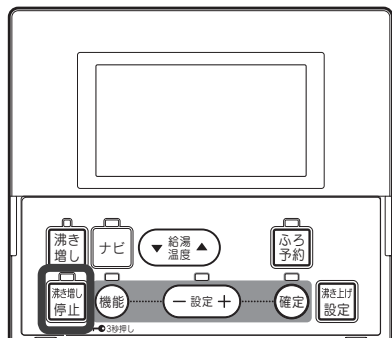
- リモコンごとに設定できます。
- 停電するとチャイルドロックは解除されます。

昼間の沸き増しを停止する

沸き増し停止

早めに入浴が終わったときなどに設定すると昼間時間帯の沸き上げを停止することができます。

夜間時間帯になると沸き増し停止は自動的に解除されます。



1

沸き増し
停止 を押す

シャワー残: 約 100L
沸き増し停止します

沸き増しを一時停止します
残り湯量に注意してください

5:40 沸き増し停止
優先
42℃ 42℃

沸き増し停止中に表示します

解除するときはもう一度 沸き増し停止 を押す

お知らせ

- 沸き増し停止中に湯切れしそうになった場合は、沸き増しスイッチを押してください。
沸き増し停止が解除され、沸き増しを開始します。
- 夜間時間帯に沸き増し停止スイッチを押すと、表示と音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。

数日間沸き上げを停止する

停止日数設定

旅行など数日間お湯を使用しないときに設定すると、不在の間沸き上げを停止することができます。(最長30日まで)

●出発日を含めた不在日数を停止日数として設定します。

例 3泊4日の旅行の場合、停止日数は3日となります。

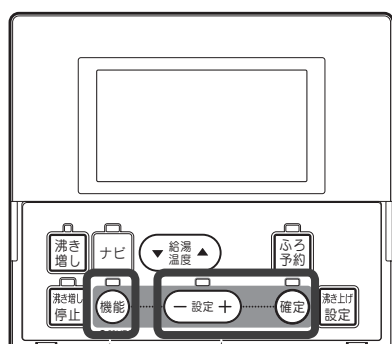
1日目 出発	2日目	3日目	4日目 帰宅
不在 (停止日数「3日」を 設定します。)	不在	不在	お湯が使用 できます。

1泊旅行の場合、設定は不要です。

夜間に沸き上げ
しません

夜間に沸き上げ
しません

夜間に沸き上げ
します



1 2・3・4

1 機能を押す

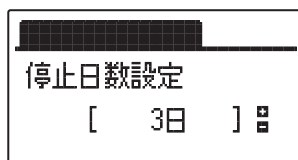
2 設定+で「時刻・その他設定」を選び、確認を押す

●「停止日数設定」が選ばれています。

3 もう一度 確認を押す

4 設定+で停止日数を設定し、確認を押す

停止日数設定
0～30日



変更されました

ふたを閉じるとリモコンのバックライトが消灯し、停止日数を表示します。
(約40秒間操作しない場合もバックライトが消灯し、停止日数を表示します。)

停止日数

3日

解除するときは停止日数設定を「0日」にする

お知らせ

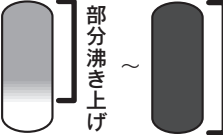
- 予定より早く帰宅した場合は停止日数設定を解除し、沸き増しを行ってください。 **25ページ**
- 停止日数設定を解除したときに、給湯温度が55℃以上に設定されているときは、すべてのリモコンに「高温」を表示し、音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。
- 停止日数設定を行ったその日から沸き上げを停止します。
- 長期間使用しないと、水質が変化することがあります。1ヶ月以上使用しないときはお買い求めの販売店に連絡して、必ずタンクのお湯(水)を抜いてください。
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

沸き上げ設定について

沸き上げ設定は「おまかせ」「深夜のみ」「多め」があります。
それぞれの沸き上げ設定に対して湯量レベル(沸き上げ量や温度)を選べます。

- 「おまかせ」湯量レベル「省エネ」でを使用することをおすすめします。
頻繁にお湯が足りなくなるときは「おまかせ」湯量レベル「たっぷり」に変更してください。

沸き上げ設定の種類と特長

沸き上げ設定の種類			夜間時間帯		昼間時間帯
沸き上げ設定	湯量レベル	湯量のめやす	沸き上げ温度	タンク沸き上げイメージ	沸き増し
おまかせ 使用したお湯の量を学習し、自動で最適な量と温度に沸き上げます。	省エネ (※1)	適量 最適な量と温度に自動で沸き上げます。	65～90℃		夜間沸き上げではお湯が足りないと予測したとき。
	たっぷり	省エネの約1.2倍	65～90℃		
深夜のみ あまりお湯を使わないときや、昼間時間帯の沸き上げをやめたいときにおすすめです。	1 (※1)	少ない ▲ 沸き上げ湯量 ▼ 多い	65℃		行いません。
	2		65℃		
	3		75～85℃ (※2)		
多め お湯をたくさん使うときにおすすめです。	1		75～85℃ (※2)		お湯が少なくなったとき。
	2				お湯を使用したとき。
	3				
	4				

※1 「おまかせ」設定でお湯の使用量が少ない場合と「深夜のみ」湯量レベル「1」に設定している場合は、夜間時間帯の沸き上げ湯量を制限しますので、朝の時点で残湯量表示が全点灯しない場合があります。また少ないお湯の使用量で残湯量表示が1目盛り消灯する場合もあります。

※2 外気温によって沸き上げ温度は変わります。

沸き上げ設定「多め」の昼間時間帯の沸き増し

残湯量表示が2つ減ると決められた時間内で必要なときに自動で沸き増しを行います。

2つ減ると
沸き増し開始



多めレベル2のとき最大2時間
多めレベル3のとき最大4時間
多めレベル4のとき最大6時間



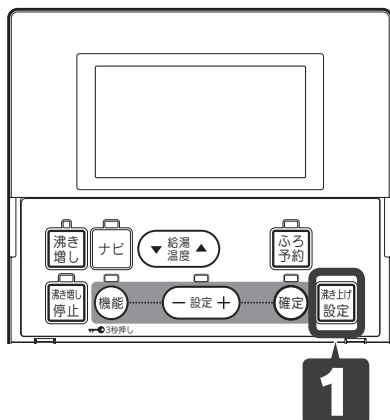
お湯の使用状況により沸き増し終了後、残湯量表示が全点灯しないことがあります。

お知らせ

- お買い求め時は「おまかせ」湯量レベル「省エネ」に設定されています。
設定を変更すると消費電力量が増えることがあります。

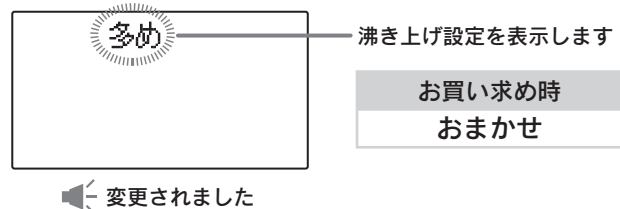
沸き上げ設定を変える

沸き上げ設定



1 沸き上げ設定を押す

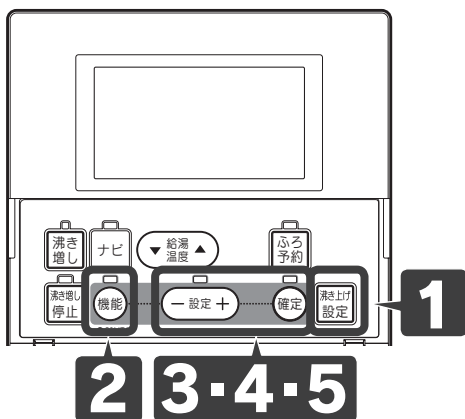
●押すごとにおまかせ→多め→深夜のみ の順に変わります。



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約30秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

湯量レベル設定

現在設定している沸き上げ設定の湯量レベルを変更します。



1 沸き上げ設定を押して現在の設定を確認する

2 機能を押す

3 設定 + で「沸き上げ設定」を選び 確認を押す

4 設定 + で 1 で確認した沸き上げ設定を選び 確認を押す

●設定していない沸き上げ設定の湯量レベルを変更しても設定内容は反映されません。

5 設定 + で湯量レベルを変更し 確認を押す

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

おまかせ設定	多めレベル設定	深夜のみレベル設定
変更されました 設定内容 省エネ↔たっぷり	変更されました 設定内容 (少) 1↔2↔3↔4 (多)	変更されました 設定内容 (少) 1↔2↔3 (多)
お買い求め時 省エネ	お買い求め時 4	お買い求め時 3

お知らせ

●途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

お風呂の配管をきれいにする

手動配管クリーン、配管クリーン、配管洗浄の3種類があります。

手動配管クリーン

配管洗浄スイッチを押すときれいな水を流して風呂配管内をすすぎます。

手動配管クリーンの動き

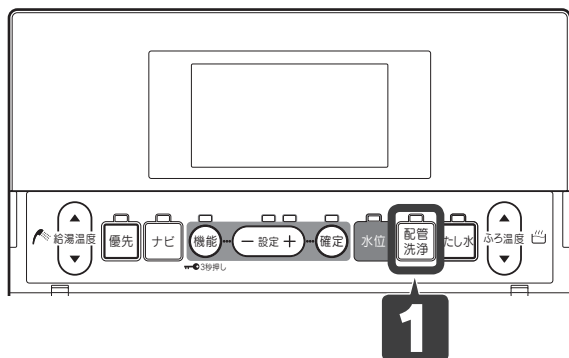
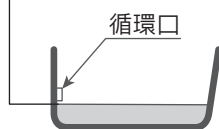
スイッチを押す



きれいな水を約5リットル流して自動的に終了します。

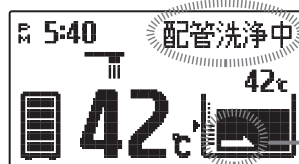
必要なこと

浴そうに残り湯がない、または残り湯が循環口よりも下であることが必要です。



1

配管洗浄を押す



配管クリーン中に表示します

配管を洗浄します

中止するときはもう一度 配管洗浄を押す

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

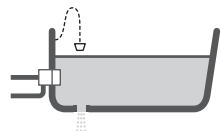
必要なときに

お風呂の配管をきれいにする

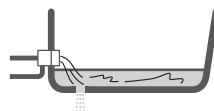
配管クリーン

ふろ自動を使用して入浴した後に浴そうの排水栓を抜くと、自動的にきれいな水を流して配管内をすすぎます。

配管クリーンの動き



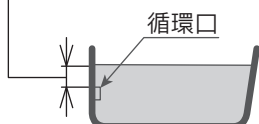
ふろ自動終了後、浴そうの排水栓を抜きます。



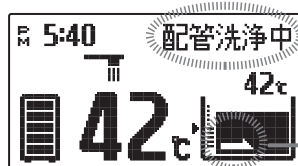
残り湯が循環口より低くなるときれいな水を約5リットル流して自動的に終了します。

必要なこと

浴そうの残り湯が循環口上部から約10cm以上必要です。



1 ふろ自動終了後、残り湯を排水する



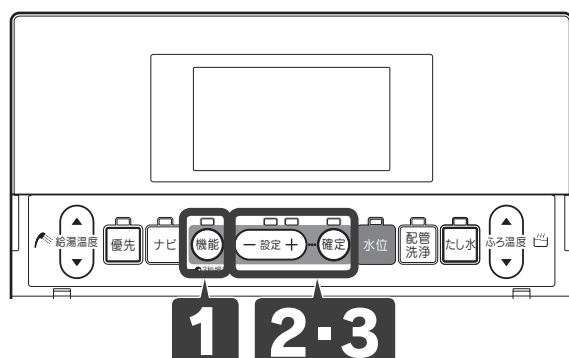
配管クリーン中に表示します

お知らせ

- 循環口から水が流れているときに配管洗浄スイッチを押さないと中止できません。

中止するときは **配管洗浄** を押す

配管クリーンの設定



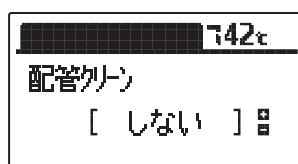
お知らせ

- 以下の場合には配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。
 - ・浴そうの排水栓を抜く前に残り湯が循環口上部から約10cm以上ないとき
 - ・ふろ自動スイッチが「入」のときに残り湯を排水した場合

1 機能を押す

2 ー設定＋で「配管クリーン」を選び 確定を押す

3 ー設定＋でする/しないを選び 確定を押す



お買い求め時
する

変更されました

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

配管洗浄

配管洗浄剤を入れた浴そうの残り湯を循環させた後、きれいな水を流してふろ配管内をすすぎます。

配管洗浄の動き

スイッチを押す



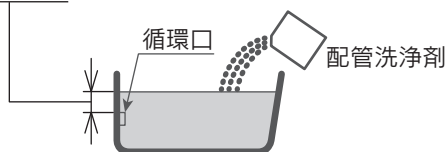
浴そうの残り湯を約15分間循環させます。



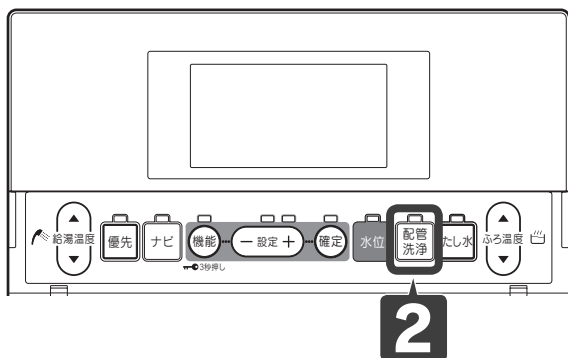
きれいな水を約5リットル流して自動的に終了します。

必要なこと

浴そうの残り湯が循環口上部から約5cm以上必要です。



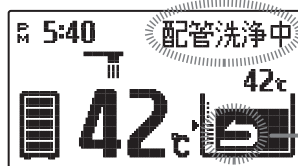
残り湯に別売の配管洗浄剤を入れ、よく溶かしてください。



1 残り湯に配管洗浄剤を入れてよく溶かす

●配管洗浄剤は別売の強制循環式風呂釜用を使用してください。

2 配管洗浄を押す



配管を洗浄します

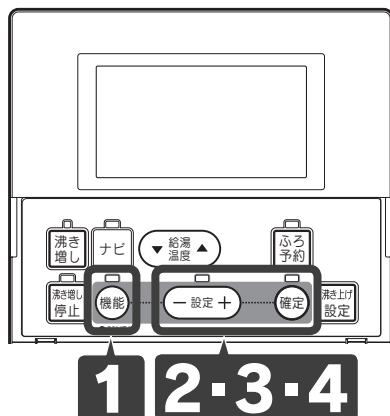
中止するときはもう一度 配管洗浄 を押す

3 残り湯を排水し浴そうをよく水洗いする

時刻を合わせる

現在時刻・時刻表示

時刻合わせができます。



1 機能 を押す

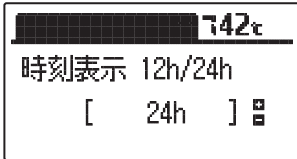
2 設定+ で「時刻・その他設定」を選び 設定 を押す

3 設定+ で変更したい設定項目を選び 設定 を押す

現在時刻……………時刻合わせ
時刻表示 12h/24h…12h (AM・PM表示)
24h (24時間表示)

4 設定+ で内容を変更し 設定 を押す

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

現在時刻	時刻表示
 現在時刻 [5:40] 変更されました 1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。	 時刻表示 12h/24h [24h] 変更されました 設定内容 12h↔24h

お買い求め時

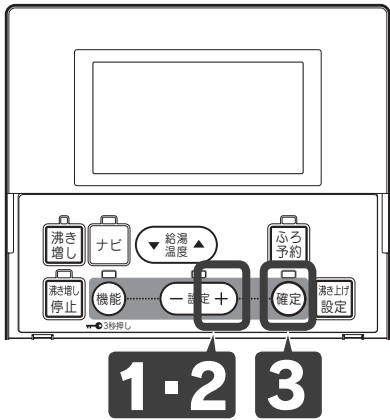
12h

お知らせ

- 「現在時刻を設定してください」と表示しているときは現在時刻を設定してください。
現在時刻を設定しないとリモコンの操作ができません。
- 現在時刻が合っていないと昼夜の判断が正しく行われず、電気料金が割高になることがあります。
(AMは午前、PMは午後です。)
- 停電した後は現在時刻が合っていることを確認してください。
- 途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

電力契約を選ぶ

電力契約 電力契約を変更したときに設定してください。
通常は据付時に設定していますので変更しないでください。

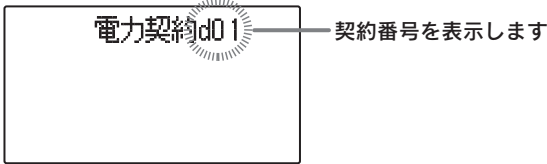


1 設定 + を約5秒間押す

●リモコンに現在の契約番号を表示します。

2 設定 + で変更する契約番号を選ぶ

●契約番号は「電力契約と契約番号」を参考にしてください。



3 確定を押す

●通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 電力契約が合っていないと思わぬ電気料金がかかることがあります。
- 電力契約の内容は各電力会社にお問い合わせください。
以下の表に当てはまる電力契約がない場合はお買い求めの販売店にご相談ください。

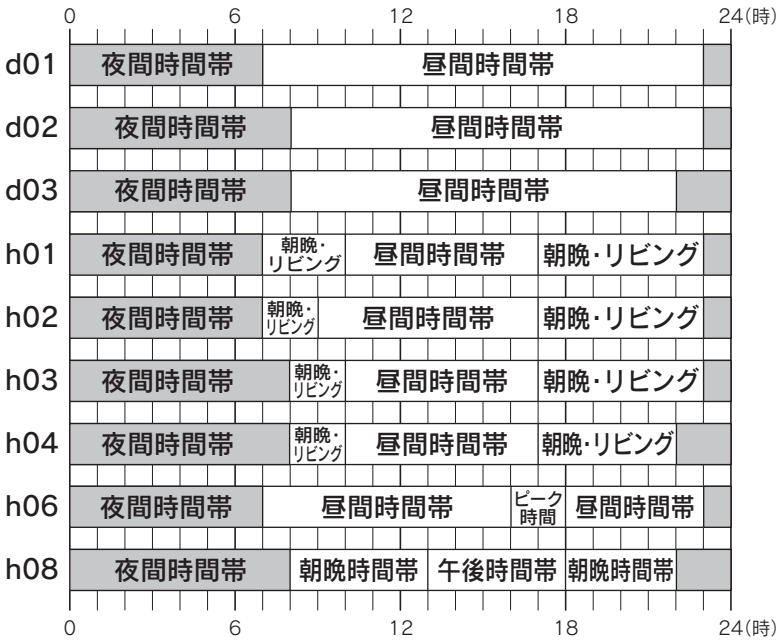
電力契約と契約番号

電力会社	電力契約	契約番号
北海道電力	ドリーム8	d01
	ドリーム8エコ ※1	h06
	eタイム3	h08
東北電力	やりくりナイト8	d01
	ピークシフト季節別時間帯別電灯	d01
	やりくりナイト10	d03
	やりくりナイトS	d03
東京電力	おトクなナイト8	d01
	ピークシフトプラン	d01
	おトクなナイト10	d03
	電化上手	h01
北陸電力	エルフナイト8	d01
	エルフナイト10	d03
	エルフナイト10プラス	h04
中部電力	タイムプラン	d01
	ピークシフト電灯	d01
	Eライフプラン	h02
関西電力	時間帯別電灯	d01
	季時別電灯PS	d01
	はびeタイム	h01
中国電力	エコノミーナイト	d02
	電灯ピークシフトプラン	d02
	ファミリータイム	h03
四国電力	得トクナイト	d01
	電化Deナイト	d01
	ピークシフト型時間帯別電灯	d01
九州電力	時間帯別電灯(8時間型) ※2	d01
	ピークシフト電灯	d03
	時間帯別電灯	d03
沖縄電力	季時別電灯	h04
	時間帯別電灯	d01
	Eeらいふ	h01

(2015年9月現在)

契約番号と時間帯名称

●グラフの上下の数字は時刻を表しています。



※1 ドリーム8エコのピーク時間は冬期間(12月～3月)のみです。
その他の期間(4月～11月)はピーク時間の設定はありません。
※2 現在契約中のお客様に限定した電力契約です。
詳しくは電力会社にお問い合わせください。

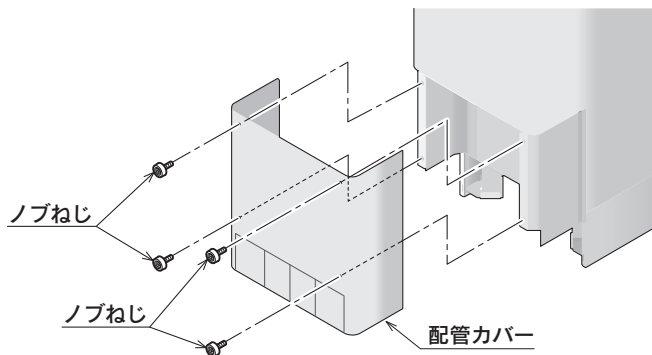
日常の点検・手入れのしかた

⚠ 注意

- 点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 前パネルははずさないでください。

配管カバーの取りはずし

ノブねじ(4本)をはずして配管カバーを取りはずしてから点検・手入れを行ってください。
点検・手入れが終わったら元通りに取付けてください。



毎日

水漏れの確認

機器・配管・浴そうの循環口などから水漏れしていないことを確認してください。
(沸き上げ中は逃し弁の排水ホースから膨張水が出ます。)

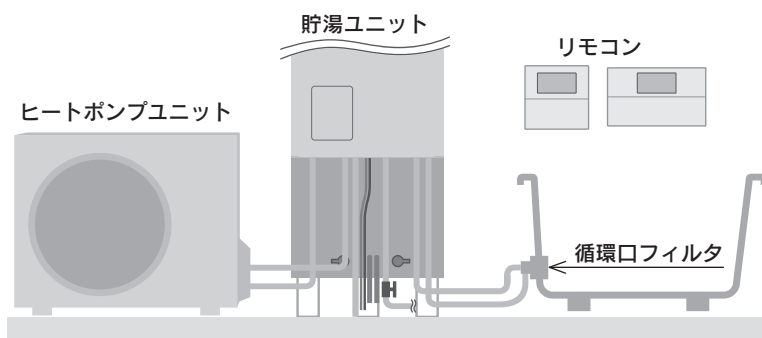
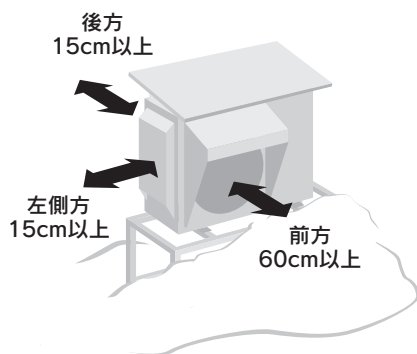
周囲の確認

機器の周囲に灯油・ガス・ガソリン・シンナーなどの引火性危険物がないことを確認してください。

適時に

ヒートポンプユニットの除雪

積雪時はヒートポンプユニットの除雪を行ってください。除雪しないと能力が低下します。



周囲の掃除

機器周囲のゴミや落ち葉を掃除してください。ヒートポンプユニットの吸込口が詰まると能力低下の原因になります。また落ち葉などがあると、機器内に小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になります。

リモコン・貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの掃除

水や化学そうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。

循環口フィルタの掃除

浴そうを掃除するときは循環口フィルタをはずし、歯ブラシなどでフィルタの汚れを掃除してください。ご使用時には必ず取付けてください。



配管クリーン 41・42ページ

ふろ配管内に残っている水を洗い流します。

1ヶ月に1回以上

逃し弁の確認



警告

- 逃し弁のレバーは熱くなりますので、やけどに注意してください。
また逃し弁のレバー周辺の配管などに手を触れないでください。
- 排水時は配管や排水に手を触れないでゆっくり操作してください。熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなることがありますので、やけどに注意してください。

1 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

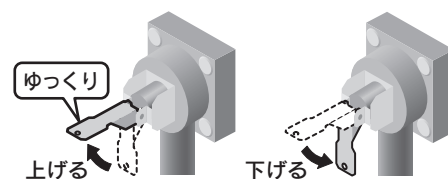
逃し弁の排水ホースからお湯(水)が出ることを確認します。

2 逃し弁のレバーを下げる

お湯(水)が止まることを確認します。

3 逃し弁のレバー上げ下げを数回繰り返す

湯あかやゴミを流します。



半年に1回以上

漏電遮断器の作動確認

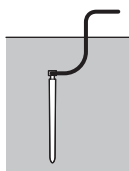


警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり危険です。

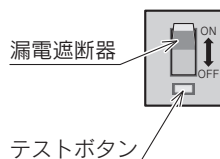
1 アースの確認をする

アース線が途中で切れていないこと、接続されていることを確認します。

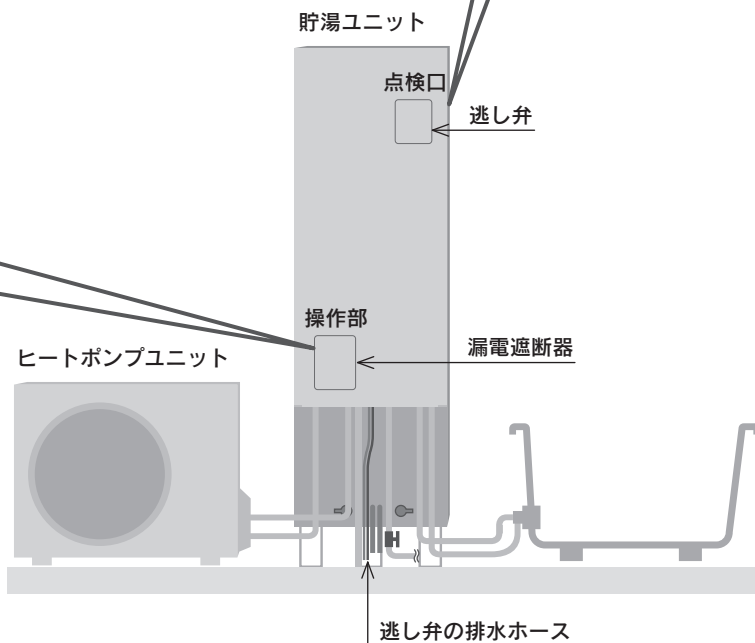


2 漏電遮断器のテストボタンを押す

「ON」が「OFF」になると正常です。



3 漏電遮断器を「ON」にする



日常の点検・手入れのしかた

1年に1回以上

配管洗浄

配管洗浄剤を使ってふろ配管を掃除します。 **43ページ**

タンクのお手入れ(水抜き)

警告

- 逃し弁のレバーは熱くなりますので、やけどに注意してください。
また逃し弁のレバー周辺の配管などに手を触れないでください。
- 排水時は配管や排水に手を触れないでゆっくり操作してください。熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなることがありますので、やけどに注意してください。
- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり危険です。

1 漏電遮断器を操作する

「OFF」にした後「ON」にし、約1分後に再度「OFF」にする。

2 給水元栓を閉める

3 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

4 右側排水栓を「排水」にし、排水がきれいになったら「通常」に戻す

1～2分間排水してください。

5 左側排水栓を「排水」にし、排水がきれいになったら「通常」に戻す

1～2分間排水してください。

6 給水元栓を開ける

逃し弁の排水ホースから連続的に湯(水)が出ることを確認します。

7 逃し弁のレバーを下げる

8 漏電遮断器を「ON」にする

逃し弁のレバー

3



7



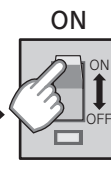
貯湯ユニット

漏電遮断器

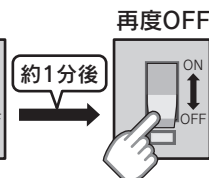
1



ON



再度OFF



約1分後

8



右側排水栓

4

排水 通常



左側排水栓

5

通常 排水



給水元栓

2

閉める

6

開ける

1年に1回以上

水フィルタの掃除

警告

- 逃し弁のレバーは熱くなりますので、やけどに注意してください。
また逃し弁のレバー周辺の配管などに手を触れないでください。
- 排水時は配管や排水に手を触れないでゆっくり操作してください。熱湯が勢いよく出たり、ホースが熱くなることがありますので、やけどに注意してください。
- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり危険です。

水フィルタにゴミがたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に掃除をしてください。

1 漏電遮断器を「OFF」にする

2 給水元栓を閉める

3 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

4 逃し弁の排水ホースから水が出なくなったら水フィルタをはずして掃除をする

水フィルタをはずしたときに配管内に残っている水が出ますが、異常ではありません。

掃除は歯ブラシなどを使用してください。

フィルタを変形させたり、Oリングに傷をつけたりしないように注意してください。

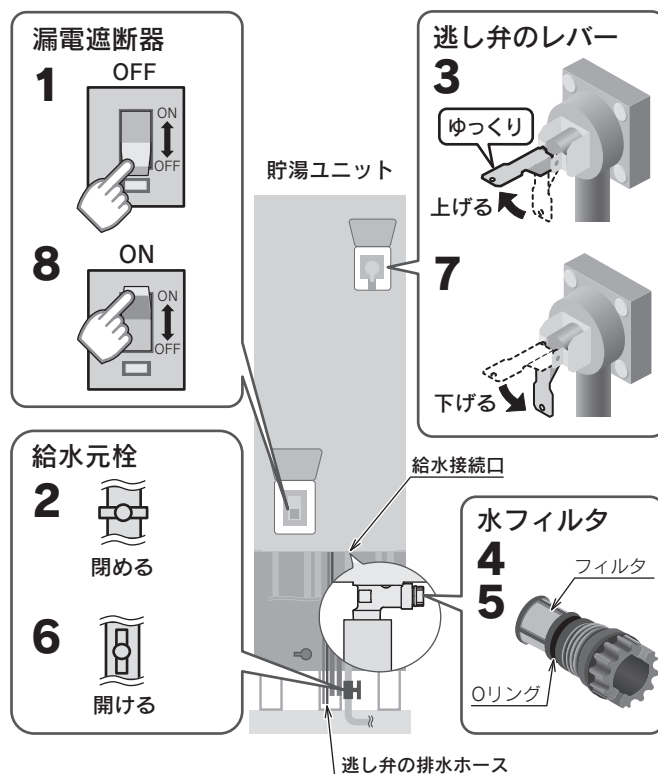
5 Oリングをきれいにふいて水フィルタを元通りに取付ける

6 給水元栓を開ける

7 逃し弁の排水ホースから連続的にお湯(水)が出ることを確認したら逃し弁のレバーを下げる

水フィルタから水漏れがないことを確認します。

8 漏電遮断器を「ON」にする



定期点検

定期点検は有料です

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度です。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご連絡ください。

1ヶ月以上使用しないとき

- お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。

地震などの被害にあったとき

- 機器の破損を確認し、お買い求め時の販売店にご連絡ください。

水抜き後の再使用方法

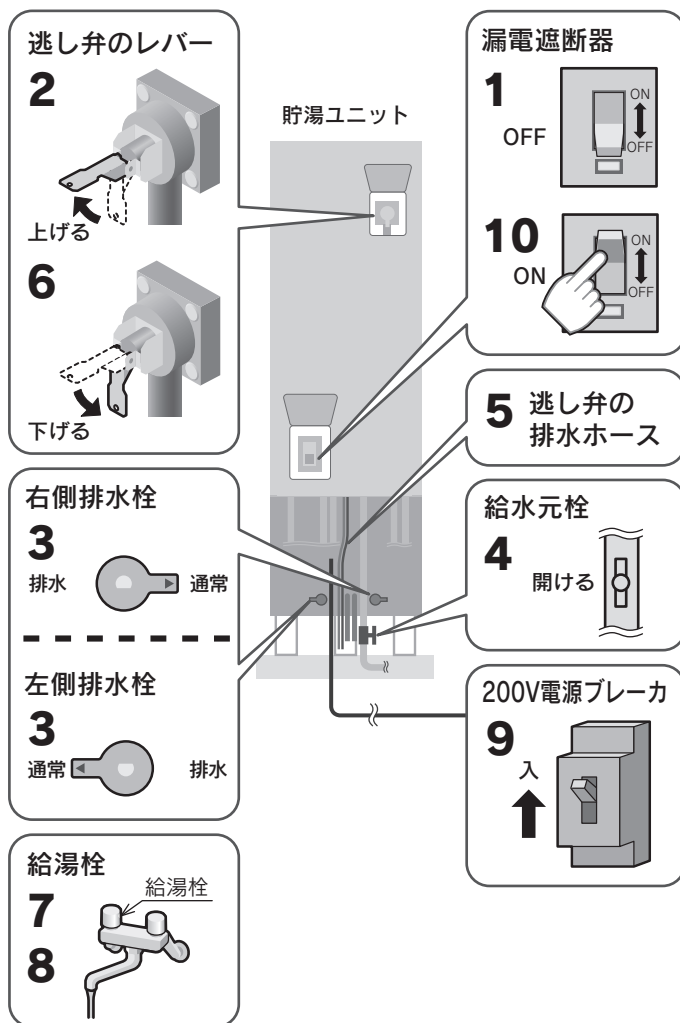
水抜き後に再使用するときは、タンクを満水にして「エア抜き試運転」を行ってください。

警告

●漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあり危険です。

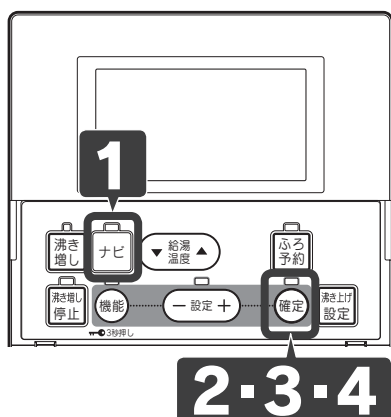
タンクを満水にする

- 1 漏電遮断器が「OFF」になっていることを確認する
- 2 逃し弁のレバーを上げる
- 3 左右の排水栓が「通常」の位置になっていることを確認する
- 4 給水元栓を開ける
- 5 逃し弁の排水ホースから連続的に水が出ることを確認する
水が出るまで20～40分かかります。
逃し弁の排水ホースから連続的に水が出ればタンクは満水です。
- 6 逃し弁のレバーを下げる
- 7 混合水栓の給湯栓を開けて連続的に水が出ることを確認する
サーモスタット付混合水栓の場合は40℃に設定して水を流します。
- 8 給湯栓を閉める
- 9 200V電源ブレーカを「入」にする
- 10 漏電遮断器を「ON」にする
現在時刻が合っていない場合は設定し直してください。 [44ページ](#)
- 11 エア抜き試運転を行う
配管内とタンク内の空気を抜くため、エア抜き試運転を行ってください。 [52ページ](#)



水抜き後の再使用方法

エア抜き試運転



1 ナビ を約10秒間押す

エア抜き試運転

2 確定 を押す

- 「エア抜き運転中」と「残り時間:○(5～1)分」を交互に表示します。

残り時間: 5分

交互表示

エア抜き運転中

- 表示した残り時間が経過すると「エア抜き運転完了」を表示します。

エア抜き運転完了

3 確定 を押す

- 給湯栓を開けタンク内の空気を抜いてください。
- 空気混じりに出ていた水が連続的に出てくるようになったら給湯栓を閉めてください。

給湯栓(湯側)
あける→しめる

交互表示

[空気抜き]



4 確定 を押す

- 通常の表示に戻ります。

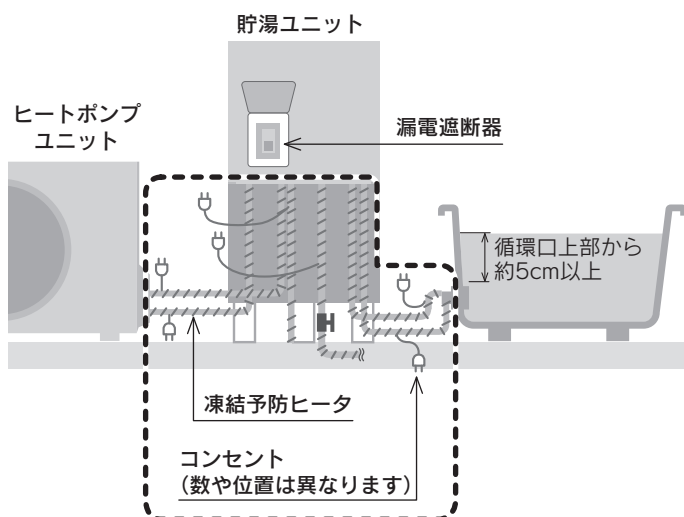
お知らせ

- タンクが満水になっていない状態でエア抜き試運転を行うと、「試運転異常」とエラーコードを表示して運転を停止します。確定スイッチを約10秒間押すと警報が解除され通常表示になります。タンクが満水になっていることを確認して、再度エア抜き試運転を行ってください。

中止するときは ナビ を約10秒間押す

凍結のおそれがあるとき

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。
- 凍結のおそれがある地域では市販の電気ヒータを配管やバルブ類に巻いて、十分な保温を行ってください。保温が充分でないと凍結予防処置を行っても効果がありません。
- 万一凍結した場合は、とけるまで使用しないでください。
不具合があるときはお客様ご自身で処置せず、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 漏電遮断器を「OFF」にする場合は、お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。



漏電遮断器が「ON」になっていることを確認する

外気温が低くなると循環ポンプやヒートポンプユニットを動かします。

浴そうにお湯(水)をはる

(循環口上部から約5cm以上必要です。)

機器内のふろ経路とふろ配管に浴そう内のお湯(水)を循環させます。

凍結予防ヒータのコンセントを差し込む

(市販の凍結予防ヒータを使用している場合)

凍結のおそれがある地域の屋外ではユニット間の配管に厚さ20mm以上の保温材を使用してください。
(配管長さが20m以上の場合は、厚さ30mmの保温材)を使用してください。

断水したとき

断水したときは給水元栓を閉めてください。
復旧したときは汚れた水を出してから使用してください。

断水時

1 給水元栓を閉める

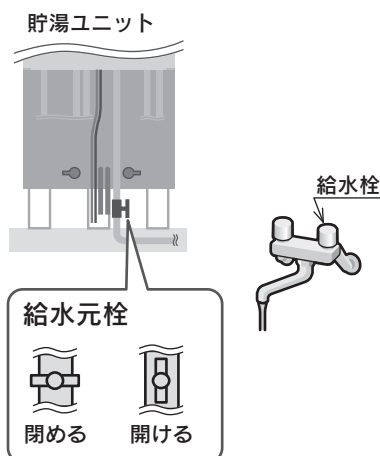
- 断水のときはお湯も水もできません。すべての混合水栓を開けないでください。
- 給水元栓を閉めないと、タンクのお湯(水)が濁る場合があります。断水復旧後にお湯や水の出る勢いが小さくなる場合があります。

復旧後

1 給水栓を開けて水を出す

じゃ口から汚れた水が出なくなるまで水を出してください。

2 給水元栓を開ける



停電したとき

- 現在時刻が合っていない場合は設定し直してください。
- 夜間時間帯に停電したときは、翌朝までに沸き上がらない場合があります。
- 停電中は熱いお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

断水したときや非常時にお湯を取出す

- 断水したときや非常時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 配管カバーを取付けている場合は、取りはずしてから行ってください。**46ページ**
- 飲用や調理には使用しないでください。やむをえず使用する場合は、必ず沸騰させてください。

取水の方法



警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
- 逃し弁のレバーは熱くなりますのでやけどに注意してください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。レバーを急に上げると逃し弁の排水ホースから熱湯が出ることがあります。やけどに注意してください。また、熱に強い容器でお湯(水)を受けてください。

1 漏電遮断器を操作する

「OFF」にした後「ON」にし、約1分後に再度「OFF」にする。

2 給水元栓を閉める

3 右側排水ホースの先端をバケツなどで受ける

4 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

5 右側排水栓をゆっくり「排水」にする

右側排水ホースからお湯(水)が出ます。
熱いお湯によるやけどに注意してください。
また排水ホース先端を洗ってください。出はじめのお湯(水)は湯あかやゴミが出ることがあります。

6 右側排水栓を「通常」の位置にしてお湯(水)を止める

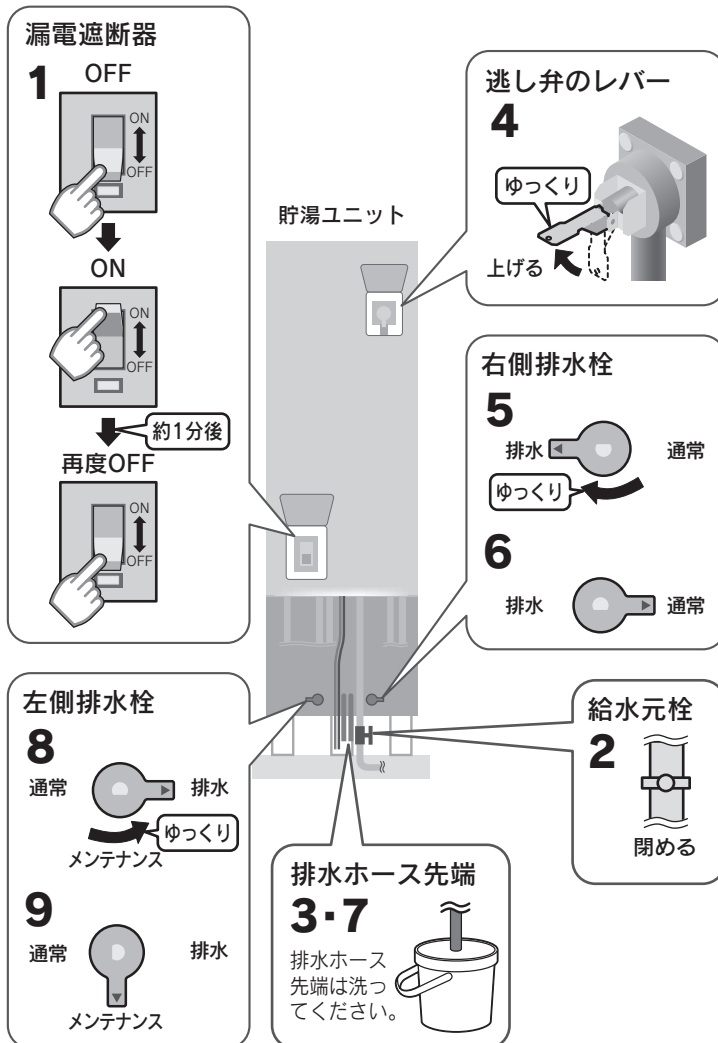
7 右側排水ホースからお湯(水)が出なくなったら右側排水栓を「通常」の位置に戻して、左側排水ホースをバケツなどで受ける

8 左側排水栓をゆっくり「排水」にする

左側排水ホースからお湯(水)が出ます。
熱いお湯によるやけどに注意してください。
また排水ホース先端を洗ってください。出はじめのお湯(水)は湯あかやゴミが出ることがあります。

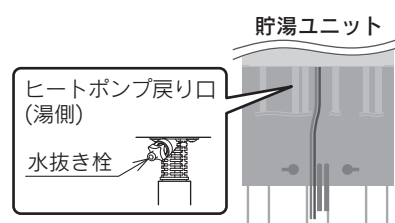
9 左側排水栓を「メンテナンス」の位置に戻してお湯(水)を止める

水抜き栓を緩めた場合は必ず締めてください。



排水ホースからお湯(水)出ない場合

左側排水栓をゆっくり「メンテナンス」の位置にして、ヒートポンプ戻り口(湯側)の水抜き栓を緩めてください。**5~9**の手順で排水栓を操作すると排水ホースからお湯(水)が出ます。



お湯を取り出し終えたら…



注意

- ヒートポンプ戻り口の水抜き栓が緩んだ状態で排水栓を「通常」の位置に戻すと、水抜き栓からお湯(水)が出ますので注意してください。

1 ヒートポンプ戻り口(湯側)の水抜き栓が締まっていることを確認する

2 排水栓を「通常」の位置に戻す

3 逃し弁のレバーを下げる

お知らせ

- 再度使用するときは「水抜き後の再使用方法」に従ってください。 [51・52ページ](#)

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

		こんなときは	確認してください
給湯		お湯も水も出ない	●断水していませんか。 断水のときは貯湯ユニットに給水されないためお湯が出ません。 断水が復旧してから処置を行ってください。 53ページ ●給水元栓を閉めていませんか。開けてください。 ●配管が凍結していませんか。凍結が解消するまでお待ちください。
		お湯の出が悪い	●ガス給湯器や直圧式の石油給湯器に比べ、若干お湯の出が弱くなります。水道の圧力を減圧して一定の水圧に調整しているためです。 ●リモコンの給湯温度を60℃に設定し、水と混ぜて使用してください。 混合水栓のタイプによっては給湯栓を全開にしてもお湯の出が悪いことがあります。 ●ふろ自動中など、給湯以外でお湯を使用しているときはじゃ口やシャワーから出るお湯の量が少なくなることがあります。 ●貯湯ユニットの給水接続口の水フィルタにごみなどがつまっていませんか。 49ページ
		熱いお湯がでない	●頻繁に(長時間)追いだきするとシャワーやじゃ口から熱いお湯が出なくなることがあります。
		お湯がぬるい (設定した温度にならない) お湯が足りない	●給湯温度の表示はめやすです。 ・配管の放熱により、設定温度よりも低くなることがあります。 ・タンクのお湯の温度が低いときは設定温度にならないことがあります。 ●配管内に残っている水が出てくることがあります。 お湯が出るまでしばらくお待ちください。 ●お湯を使いすぎいませんか。 シャワーを使うときや洗いものをするときは、お湯をこまめに止めてください。 ●逃し弁のゴミかみによりお湯(水)が漏れていませんか。 「逃し弁の確認」を行ってください。 47ページ ●給湯温度や沸き上げ設定は適切ですか。 給湯温度や沸き上げ設定を見直してください。 17・40ページ ●残り湯で追いだきを行っていませんか。 残り湯を追いだきする場合はタンクのお湯の温度が下がり、湯切れすることがあります。 ●サーモスタット付混合水栓を使用してぬるいときは、リモコンの設定温度を使用したいお湯の温度より約10℃高めにしてください。 ●沸き上げ中にお湯を使用していませんか。 ●出湯配管が水漏れしていませんか。 ●追いだきを頻繁に(長時間)行っていないですか。 ●排水栓が「排水」の位置になっていませんか。 ●1箇所のみお湯の温度がおかしいときは、混合水栓の故障の可能性がります。

故障かな？と思ったら

		こんなときは	確認してください
給湯		お湯の温度が上下したり水になったりする	● 次の場合が考えられます。 ・ シャワーやじゃ口でお湯を使用中に、ふろ自動・高温たし湯・たし湯・たし水・配管クリーンを行ったとき。 ・ お湯を出したり止めたりをくり返したとき。 ・ 2箇所以上でお湯を使用したとき。 ・ シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したとき。 ・ 沸き上げ中にお湯を使用したとき。 ・ 水道の圧力が変動していたとき。 ・ 少ししかお湯を出していないとき。(水になります。)
		お湯から油が出るお湯がくさい	● 初めて使用するとき、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出ることがありますが、しばらくすると消えます。
		お湯が白く見える	● 水中に溶けていた空気が細かい泡となっているためです。異常ではありません。
		汚れたお湯が出る	● 断水や近くで水道工事はありませんでしたか。 ● タンクのお手入れを行っていますか。 48ページ
ふろ		循環口から泡が出る	● 機器内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。故障・異常ではありません。
		循環口から水が出る	● ふろ保温・高温たし湯・追いだき・たし湯の開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくることがあります。 ● 外気温が低いとき、凍結予防のためポンプが作動して水が出てくることがあります。 ● 配管クリーンを「する」に設定している場合は、浴そうの排水栓を抜き、残り湯が循環口付近になると自動的に水を流します。 42ページ
		お湯はり中やたし湯中に循環口からお湯が出たり止まったりする	● お湯の温度や量をチェックしながらお湯をはっています。故障ではありません。
		お湯はり終了時刻が予約した時刻にならない	● 残り湯の状態や水圧などの条件により前後します。
		ふろ温度や水位が設定通りにならない	● ふろ自動を中止した場合や、高温たし湯・たし湯・たし水をしたときは、ふろ温度や水位が設定通りにならないことがあります。 ● お湯はり終了する前に入浴すると設定したお湯の温度や水位にならないことがあります。 ● 設定した水位にならないときは「ふろ試運転」を行ってください。 59ページ
		追いだきしても熱くならない	● もっと熱くしたいときは、もう一度押してください。 ● タンクのお湯が多くても、タンクのお湯の温度が低いときは追いだきに時間がかかります。「沸き増し」をしてください。 25ページ ● 循環口フィルタを掃除してください。 46ページ
		追いだきやふろ保温に時間がかかる	● タンクのお湯の温度が低いときは追いだきやふろ保温に時間がかかります。「沸き増し」をしてください。 25ページ
		追いだきできない	● タンクのお湯の温度が低いときは追いだきできないことがあります。
		ふろ保温中に自動たし湯しない	● お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。 ● 「ふろ保温時間」を「0」に設定していませんか。 21ページ ● 「0」に設定していると自動たし湯は行いません。 ● 「自動たし湯」を「しない」に設定していませんか。 21ページ
		高温たし湯できない	● 循環口から5cm以上お湯がないと高温たし湯できません。
		高温たし湯をしても熱いお湯が出ない	● タンクのお湯の温度が低いときは、高温のお湯が出ません。
		浴そうのお湯(水)が青く見える	● 光の波長の関係で浴そうやお湯(水)が青く見えることがあります。
		浴そうや洗面用具などが青くなる	● 配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなることがありますが、異常ではありません。(使いはじめに発生しやすく、時間の経過とともに発生しにくくなります。)汚れを放置すると取れにくくなるので、こまめに掃除してください。汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を使用するか、つけ置き洗いをすると効果的です。その後、水で十分に洗い流してください。

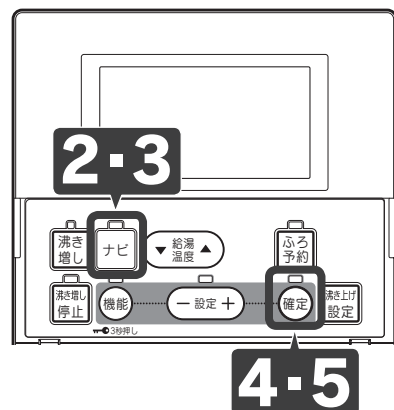
	こんなときは	確認してください
ナビ	使用可能湯量があるのにふろ自動や追いだきができない	●タンクに使えるお湯が充分あっても、タンクのお湯の温度が低いときは、ふろ自動や追いだきができないことがあります。
	使用可能湯量があるのに熱いお湯が出ない 高温たし湯で熱いお湯が出ない	●タンクに使えるお湯が充分あっても、タンクのお湯の温度が低いときは、高温のお湯が出ません。
貯湯ユニット・ヒートポンプユニット	沸き上げ設定が「おまかせ」で湯切れした	●「おまかせ」設定では過去7日間のお湯の使用量から夜間に沸き上げる湯量を決定します。来客で多量のお湯を使用するなど、使用量が不規則なときは湯切れすることがあります。「沸き増し」を行うか、沸き上げ設定を「多め」にしてください。 25・40ページ
	沸き上げ設定が「深夜のみ」で湯切れした	●「深夜のみ」設定では冬期やお湯の使用量が多いときは、湯量不足になることがあります。「沸き増し」を行うか、沸き上げ設定を「多め」にしてください。 25・40ページ
	沸き上げが停止した	●電圧が急に大きく変動した場合は保護のために停止することがあります。約3分後に自動的に再開します。
	沸き増し停止中に沸き上げをする	●ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため、外気温が低い場合は、沸き上げすることがあります。
	夜間時間帯になっても沸き上げをはじめない	●水温と残湯量によりすぐに沸き上げをしないことがあります。翌朝沸き上がっていれば正常です。
	夜間時間帯の終了時間よりも早く沸き上がる	●昼間の使用量が少ないときは、夜間時間帯の終了時間よりも早く沸き上がることがあります。
	貯湯ユニットの排水口・排水配管から水が漏れる 逃し弁の排水ホースからお湯(水)が出る	●沸き上げ中はタンクの水が膨張し、逃し弁の排水ホースから水が出ます。異常ではありません。 ●沸き上げ中以外のときは、逃し弁のレバーを数回上下に動かした後、レバーを下げて水が止まることを確認してください。 漏れたままにしておく、タンクのお湯の温度低下や湯量不足により水道代、電気代が高くなる場合があります。 ●逃し弁のゴミかみによりお湯(水)が漏れることがあります。 「逃し弁の確認」を行ってください。 47ページ
	貯湯ユニットから音がする	●設置後や部品交換後、エア抜きのために熱交換ポンプが自動的に約10分間作動することがあります。異常ではありません。 ●屋外温度が10℃以下の場合、凍結予防のためにポンプやヒートポンプユニットを動かしてお湯を循環させます。異常ではありません。
	ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	●ヒートポンプユニットについた霜を取除くと、水や湯気となり出てきます。
	ヒートポンプユニット底面から水が漏れている	●外気温や湿度によって、底面に結露することがあります。
	ヒートポンプユニットが霜で白くなる	●冬期は運転中に霜がつくことがあります。
	ヒートポンプユニットの運転音が大きい	●冬期など給水温度が下がると能力を上げて運転するため運転音が大きくなる場合があります。
	お湯がなくなった お湯がなくなりそう	●沸き増ししてください。 25ページ
	朝になってもタンクのお湯がいっぱいにならない (残湯量表示がすべて点灯)しない	●「おまかせ」に設定している場合は、お湯をあまり使わない日が続くと、タンクいっぱいまで沸かさずにお湯を節約します。湯量モニタを確認してください。 28～30ページ ●「深夜のみ」湯量レベル「1」に設定している場合はタンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。 39ページ ●冬期に外気温が低く、ヒートポンプユニットの能力が低下するときは、夜間時間帯にタンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。 ●ヒートポンプユニットが雪で埋もれている場合は能力が低下してタンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。除雪を行ってください。 ●夜間沸き上げ中にお湯を多く使うと、タンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。 ●沸き上げ中に長時間の停電が起こると、タンクいっぱいに沸き上がらないことがあります。
	お湯の使用量が少ないのに湯切れする	●ふだんお湯の使用量が少なく、数日おきにお湯はりするご家庭では、お湯はりする日に湯切れすることがあります。 ●早めに「沸き増し」をしてください。または沸き上げ設定を「多め」に変更してください。 25・40ページ

故障かな？と思ったら

		こんなときは	確認してください
リモコン		リモコン表面が熱く感じる	▶ ●使用中は表示画面が点灯しますので、熱く感じることがあります。
		リモコン表示が表示画面省エネモードにならない 表示画面のバックライトが暗い、または消灯する	▶ ●表示画面省エネモードの設定を確認してください。 33ページ
		スイッチ操作ができなくなった	▶ ●誤操作防止のチャイルドロックがかかっていませんか。 チャイルドロックを解除してください。 36ページ
		音声案内をしない または小さくなった	▶ ●音声ガイド音量をの設定を確認してください。 34ページ ●スピーカーに水がたまると音声小さくなる場合があります。水をふきとってください。
		操作音がしない または小さくなった	▶ ●操作音量の設定を確認してください。 34ページ
		給湯温度を変更すると、操作していないリモコンからも音が鳴る	▶ ●操作していないリモコンからも音声またはブザーでお知らせすることがあります。
		表示画面の色が変化する	▶ ●表示画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合があります。また表示内容などにより明るさにムラが生じることがあります。
		表示画面の切り替わりが遅い	▶ ●気温が下がると表示の切り替わりが遅くなる場合があります。
		時計表示が「PM0:00(12:00)」で点滅している	▶ ●現在時刻を設定してください。 44ページ 現在時刻を設定しないと操作できません。
		ふたについてスイッチのランプの光にムラがある	▶ ●ランプはスイッチ全体が均一に光るものではありません。
		インターホンで通話ができない	▶ ●音声ガイドが流れているときは通話できません。
		インターホンを使用すると「キーン」という大きな音が出る(ハウリングする)	▶ ●浴室のドアを開けたまま通話するとハウリングが発生することがあります。 また台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合もハウリングを起こすことがあります。そのような場合は通話音量を下げて使用してください。 27ページ
		インターホンで通話が途切れて会話ができない	▶ ●シャワー使用中やリモコンの周囲が騒々しいときは「話す」側と「聞く」側の自動切り換えがうまくできないことがあります。この場合は通話スイッチを押しながら話してください。 ●相手が話している途中で話しかけると自動切り換えがうまくできず会話ができなくなります。相手が話し終わったらリモコンに向かって話してください。 26ページ
		インターホンで通話中に雑音が混ざる 一瞬途切れる	▶ ●故障ではありません。機器の設置状況や使用環境などによって起こることがあります。 ●リモコンから20cm以内にものを置くと、通話が途切れることがあります。

ふろ試運転

- おふろの水位が安定しないときに行ってください。
ふろ試運転を行っても水位が安定しない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



1 浴そうの水を全部抜き、排水栓を閉める

- 浴そうに水が残っている状態では正確な水位の設定ができません。
- おふろの水位を「2」に設定すると早く試運転が終了します。

19ページ

2 ナビ を約10秒間押す

17抜き試運転

3 ナビ を2回押す

ふろ試運転

4 確定 を2回押す

浴槽栓をする

ふろ試運転中

10～30分かかります。

ふろ試運転終了

ふろ試運転が正常に
終了しました

5 もう一度 確定 を押す

- 通常の表示に戻ります。
- 1で変更したおふろの水位を元に戻してください。

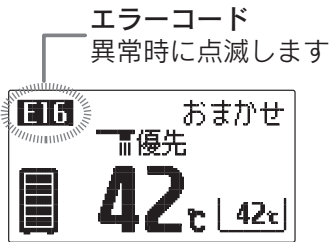
中止するときは ナビ を約10秒間押す

お知らせ

- ふろ試運転中は浴室リモコンに「マニュアル試運転中」と表示します。
- 浴そうに水をはります。(お湯ではありません。) ふろ試運転後入浴する場合は浴そうの水を全部抜いてからふろ自動を行ってください。
- 浴そうに水が残っている状態でふろ試運転を行うとエラーコードを表示して運転を停止します。浴そうの水を全部抜いてから再度ふろ試運転を行ってください。 60ページ

エラーコード

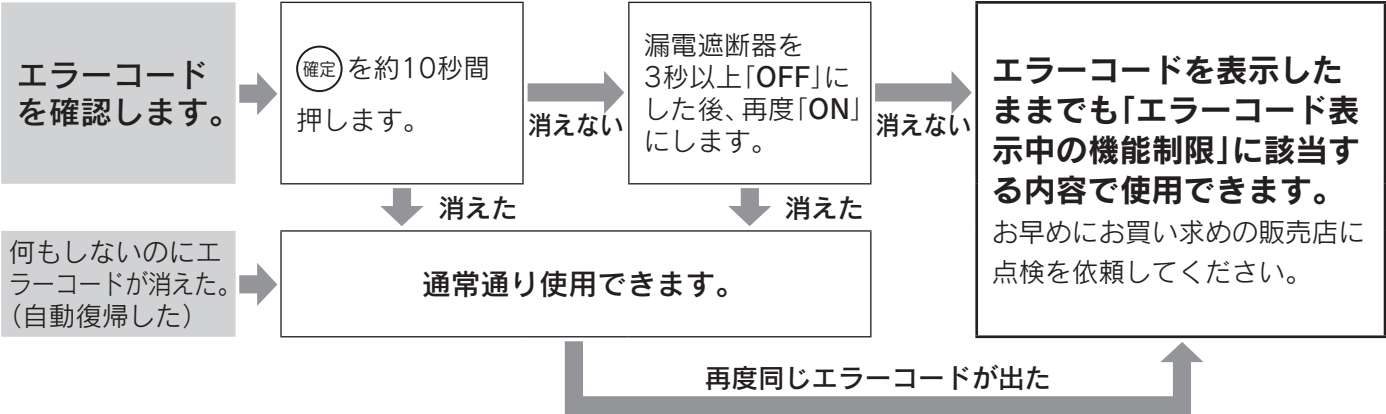
- リモコンにエラーコード(警報)が出た場合は、以下の表に従い確認・処置を行ってください。
- 確認・処置後、**確定**を約10秒間押してエラーコード表示を消してください。
- 確認・処置を行ってもエラーコードが消えない場合は、「表に出ないエラーコードが出た場合」に従ってください。



エラーコード	説 明	確 認 ・ 処 置
E16	断水の状態で給湯した	「断水したとき」に従い処置を行ってください。53ページ
F00	残り湯がある状態でふろ試運転を行った	浴そうの水を全部抜いてから、再度ふろ試運転を行ってください。59ページ
F03	浴そうの排水栓が抜けている断水の状態でお湯はりした	浴そうの排水栓が抜けている場合は排水栓をしてください。「断水したとき」に従い処置を行ってください。53ページ
F16 F56	断水の状態でお湯はりした	「断水したとき」に従い処置を行ってください。53ページ
F63	浴そうの排水栓が抜けている	排水栓をしてください。

表に出ないエラーコードが出た場合

- 以下の手順に従って確認・処置を行ってください。



エラーコード表示中の機能制限

エラーコード	説 明	制限される機能(※1)		
		沸き上げ(※2)	シャワー・じゃ口の使用	ふろ自動と追いだし
E E32 F F59 H H31 H32 H33 H34 H35	タンク温度検知エラーなど	○	○	○
E E1 E6 E7 E8 EC J J3 J5 J6 J8 F F3 L L4 L5 H H0 H6 H8 H9 H15 P P4 H30 H70 HC HJ U U0 U2 U4 U45 U54 U76 UF	ヒートポンプエラー	×	○(※3)	○
E E16 E31 E65	給湯エラー	○	×(※4)	○
F F00 F03 F16 F25 F31 F32 F43 F45 F46 F56 F63 F65	ふろエラー	○	○	×
740 750 760	リモコンエラー	×	○	×

※1 記載のない機能は使えません。
※2 タンクの水を沸かします。
※3 タンクのお湯が減ったり温度が下がったりすると、お湯が使用できなくなります。
※4 リモコンに表示している給湯温度ではなく、熱いお湯や水がでますので使用しないでください。

仕 様

種類			自然冷媒 (CO ₂) 家庭用ヒートポンプ給湯機			
機能			薄型高圧フルオートタイプ			
システム形名			EBS-BUP46QTA			
貯湯ユニット形名			EB-BUP46QTA			
ヒートポンプユニット形名			EB-BUP60HPA2			
システム	適用電力制度		時間帯別電灯/季節別時間帯別電灯対応通電制御型(マイコン型)			
	電源		単相200V 50/60Hz(制御電源含む)			
	運転範囲	℃	－10～43			
	最大電流	A	19			
	電源容量	A	20			
	年間給湯保温効率 (JIS) ※1		3.0			
	区分 ※6		18			
	夜間消費電力量比率※1	%	80			
貯湯ユニット	設置区分		屋外(防雨)型			
	タンク容量	L	460			
	タンク材質		特殊ステンレス鋼板			
	消費電力	熱交換ポンプ ※2	W	3		
		ふろ循環ポンプ ※2	W	45		
		沸き上げポンプ ※3	W	4		
		制御	W	4		
	給湯温度	給湯側	℃	約32/35/37～50 (1℃刻み) 55/60		
		浴そう側	℃	約35～48 (1℃刻み) /60		
	沸き上げ温度	℃	「多め」：約75～85 「おまかせ」：約65～90 「深夜のみ」：約65、約75～85			
	最高使用圧力	kPa	340			
	外形寸法 高さ×幅×奥行	mm	1,840×1,190×495			
	質量(製品質量/満水時質量)	kg	104/564			
安全装置		漏電遮断器				
電流ヒューズ		ヒューズ 250V 5A				
ヒートポンプユニット	設置区分		屋外(防雨)型			
	中間期標準 ※3	加熱能力/消費電力	kW	6.0/1.360		
		運転電流	A	7.5		
	冬期高温 ※4	加熱能力/消費電力	kW	6.0/2.00		
	運転音 ※5	中間期 ※3/冬期高温 ※4	dB	40/45		
	設計圧力	高圧部/低圧部	MPa	14.0/9.0		
	外形寸法 高さ×幅×奥行 ()はカバーの寸法	mm	675×825 (+74) ×300			
	質量	kg	52			
	冷媒名/充填量	kg	R744 (CO ₂) /1.10			
	電流ヒューズ		ヒューズ 250V 25A			
	設置可能最低外気温度		－10			
	付属品			取扱説明書・取扱ガイド・工事説明書・保証書・ドレンソケット		

- この仕様値は50/60Hz共通です。
●停止しているときも、約4~14Wの電力を消費します。(季節によって数値は変わります。)
●低外気温度時は除霜のため加熱能力が低下することがあります。
●運転特性はJIS C9220:2011に基づいた数値です。
※1 年間給湯保温効率(JIS)は日本工業規格JIS C9220:2011に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力量あたりの給湯熱量および保温熱量を表したものです。なお、値は「おまかせ」湯量レベル「省エネ」で測定した値であり、実際には地域条件・運転モードの設定や使用条件などにより変わります。
年間給湯保温効率(JIS)=1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量
年間給湯保温効率(JIS)算出時の条件
着霜期高温加熱条件：外気温度2℃DB/1℃WB、給水温度5℃、沸き上げ温度90℃
冬期給湯保温モード条件：外気温度7℃DB/6℃WB、給水温度9℃、沸き上げ温度A65℃
着霜期給湯保温モード条件：外気温度2℃DB/1℃WB、給水温度5℃、沸き上げ温度65℃
夜間消費電力量比率：JIS C9220:2011冬期給湯保温モード条件にてヒートポンプ給湯機を1日運転したときの総消費電力量に対する夜間消費電力量の比率
※2 追いだし運転時
※3 中間期加熱条件：外気温度16℃DB/12℃WB、給水温度17℃、出湯温度65℃
※4 冬期高温加熱条件：外気温度7℃DB/6℃WB、給水温度9℃、出湯温度90℃
※5 JIS C9220:2011に基づき反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。
※6 省エネ法に基づく区分名
区分名18とは 想定世帯：標準 貯湯容量：320L以上550L未満 仕様：寒冷地仕様以外 保温機能：有 貯湯缶数：多缶 の製品

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

アフターサービス

修理を依頼するとき

- 「故障かな?と思ったら」の項をもう一度確認しても直らないときは、

まずはお買い求めの販売店にご連絡ください。

お買い上げ日	年	月	日
販売店名	電話番号		

- 修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。
- 修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
 - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

品名	自然冷媒(CO ₂)家庭用ヒートポンプ給湯機
形名	EB-BUP46QTA
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

※お買い上げ時に の欄に必要事項をご記入ください。

保証・修理について

- この機器には「保証書」がついています。
正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
- 保証期間はお買い求めいただいた日から本体が2年、冷媒装置(圧縮機、水空気熱交換器、冷媒配管回路など)が3年、タンクの水漏れが5年です。
- 凍結や析出物(炭酸カルシウムなど)による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご連絡ください。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。
性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様サービス受付センター



0120-330-515

FAX. 0120-553-286

受付時間 年中無休 365日/24時間

サンデン・リビングエンバイロメントシステム株式会社

〒372-8502 群馬県伊勢崎市寿町20

<http://www.sanden.co.jp>